

江東区の教育に関する意識調査 集計結果報告書

令和2年12月

江東区

目次

1 調査概要	1
(1)目的.....	1
(2)種類と対象等.....	1
(3)実施方法	1
(4)実施時期	1
(5)回収結果	1
(6)調査項目	2
(7)集計結果の標本誤差.....	3
(8)集計結果の見方	4
2 集計結果.....	5
(1)江東区立小中学校の保護者調査	5
お子さんとあなた自身について.....	5
学校について.....	12
家庭・地域の取り組みについて.....	18
区の取り組みについて	20
教育全般について	24
ICT教育ついて	28
自由記入欄	29
(2)江東区民調査.....	30
あなたご自身のことについて.....	30
学校について.....	31
教員について.....	33
こどもの居場所について	35
家庭・地域の取り組みについて.....	35
区の取り組みについて	36
こどもの未来に関するあなた自身の考え方について.....	39
ICT教育ついて	41
自由記入欄	42

1 調査概要

(1)目的

本調査は、小中学生の保護者や一般の区民を対象に、江東区の教育について、どのように感じておられるか、また、今後どのような取り組みを希望なさっているかなど、ご意見をお伺いし、「第2期教育推進プラン・江東」策定の基礎調査として活用するものです。

(2)種類と対象等

種類	調査対象	サンプル数
①江東区立小中学校の保護者調査	江東区立小中学校の保護者(区立小学校2年生・5年生及び中学校2年生の保護者)	2,000人
②江東区民調査	江東区民(18歳以上無作為抽出)	2,000人

(3)実施方法

- ①江東区立小中学校の保護者調査:調査票の学校配付・回収
- ②江東区民調査:調査票の郵送配布・回収

(4)実施時期

令和2年6月～7月

(5)回収結果

種類	配布数	回収数	回収率	※【参考】 前回調査回収率
①江東区立小中学校の保護者調査	2,000人	1,681人	84.1%	72.0%
②江東区民調査	2,000人	649人	32.5%	35.5%

※前回調査は、平成26年12月実施

(6)調査項目

①江東区立小中学校の保護者調査

- お子さんとあなた自身のことについて
回答者、地区、朝食の状況、学校の授業以外の学習時間、スマートフォンの所持状況、将来お子さんになってほしい姿 等
- 学校について
身に付けてほしい力、安全のために力をいれてほしいこと、教員に望むこと、教員の働き方改革について 等
- 家庭・地域の取り組みについて
地域と学校の連携について、地域の教育力の向上のためにできること、家庭での教育で重視していること 等
- 区の取り組みについて
「こうとう学びスタンダード」について、特別支援教育について、外国にルーツを持つことにも対する支援体制の強化について 等
- 教育全般について
学校や教育委員会の情報発信について、学校公開について、江東区がより充実していくべき教育に関する施策・取り組み 等
- ICT教育について
ICT教育のイメージについて、ICT教育を進めて行く上で必要なこと

②江東区民調査

- あなた自身のことについて
性別、年齢、職業、地区、こどもの有無 等
- 学校について
学校教育への関心、学校に期待する役割、こどもの安全対策で重要なこと 等
- 教員について
教員に対するイメージ、教員のあるべき姿、教員の長時間労働是正に必要なこと 等
- こどもの居場所について
放課後の望ましい過ごし方
- 家庭・地域の取り組みについて
地域の教育力の向上のためにできること、家庭教育に対するイメージ
- 区の取り組みについて
「こうとう学びスタンダード」について、教育に関する区の施策で知っているもの、図書館サービスについての希望 等
- こどもの未来に関するあなた自身の考え方について
将来こどもになってほしい姿、江東区の掲げる教育の理念について
- ICT教育について
ICT教育のイメージについて、ICT教育を進めて行く上で必要なこと

(7)集計結果の標本誤差

信頼度95%における標本誤差は、次のとおりです。

①江東区立小中学校の保護者調査

母集団数(N)	13,240人	※令和2年7月1日現在の住民基本台帳人口(7歳、10歳、13歳の合計)
抽出数(配布数)	2,000人	
抽出率	15.1%	

回収率	n 標本数	p 回答率	ε 標本誤差	測定値		信頼区間の1/2幅	信頼区間	
84.1%	1,681	50%	2.20	50%		±2.2%	47.8% ~ 52.2%	
		45%	2.20	45%	55%	±2.2%	42.8% ~ 47.2%	52.8% ~ 57.2%
		40%	2.20	40%	60%	±2.2%	37.8% ~ 42.2%	57.8% ~ 62.2%
		35%	2.10	35%	65%	±2.1%	32.9% ~ 37.1%	62.9% ~ 67.1%
		30%	2.00	30%	70%	±2.0%	28.0% ~ 32.0%	68.0% ~ 72.0%
		25%	1.90	25%	75%	±1.9%	23.1% ~ 26.9%	73.1% ~ 76.9%
		20%	1.80	20%	80%	±1.8%	18.2% ~ 21.8%	78.2% ~ 81.8%
		15%	1.60	15%	85%	±1.6%	13.4% ~ 16.6%	83.4% ~ 86.6%
		10%	1.30	10%	90%	±1.3%	8.7% ~ 11.3%	88.7% ~ 91.3%
		5%	1.00	5%	95%	±1.0%	4.0% ~ 6.0%	94.0% ~ 96.0%

②江東区民調査

母集団数(N)	527,619人	※令和2年7月1日現在の住民基本台帳人口
抽出数(配布数)	2,000人	
抽出率	0.4%	

回収率	n 標本数	p 回答率	ε 標本誤差	測定値		信頼区間の1/2幅	信頼区間	
32.5%	649	50%	3.80	50%		±3.8%	46.2% ~ 53.8%	
		45%	3.80	45%	55%	±3.8%	41.2% ~ 48.8%	51.2% ~ 58.8%
		40%	3.80	40%	60%	±3.8%	36.2% ~ 43.8%	56.2% ~ 63.8%
		35%	3.70	35%	65%	±3.7%	31.3% ~ 38.7%	61.3% ~ 68.7%
		30%	3.50	30%	70%	±3.5%	26.5% ~ 33.5%	66.5% ~ 73.5%
		25%	3.30	25%	75%	±3.3%	21.7% ~ 28.3%	71.7% ~ 78.3%
		20%	3.10	20%	80%	±3.1%	16.9% ~ 23.1%	76.9% ~ 83.1%
		15%	2.70	15%	85%	±2.7%	12.3% ~ 17.7%	82.3% ~ 87.7%
		10%	2.30	10%	90%	±2.3%	7.7% ~ 12.3%	87.7% ~ 92.3%
		5%	1.70	5%	95%	±1.7%	3.3% ~ 6.7%	93.3% ~ 96.7%

【参考】

信頼度95%における標本測定値の標本誤差の近似式

$$\varepsilon = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \cdot \frac{p(1-p)}{n}}$$

(8)集計結果の見方

- 回答結果の割合「%」は回答者数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)の設問の一部は、合計値が100.0%になるよう調整しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n」は、集計対象となった回答者数(あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- 図表等にある前回調査とは、平成26年12月に実施した調査です。なお、保護者調査は区立小学校5年生及び中学校2年生の保護者が対象(今回調査は、小学校2年生を対象に追加)です。

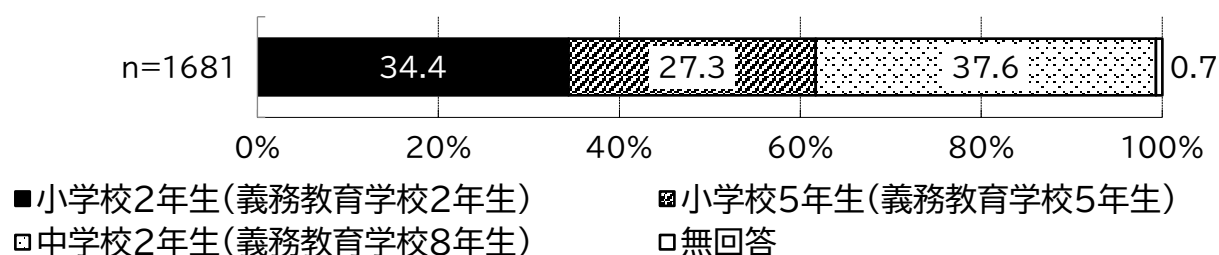
2 集計結果

(1)江東区立小中学校の保護者調査

お子さんとあなた自身について

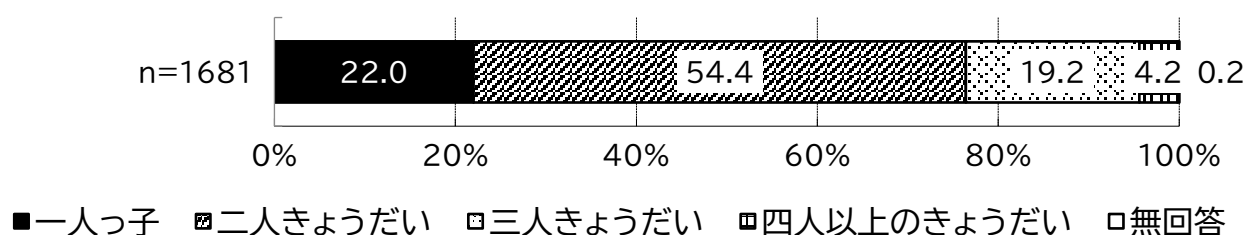
問1 お子さんの学年を教えてください。

- 「中学校2年生(義務教育学校8年生)」が 37.6%と最も高く、次いで「小学校2年生(義務教育学校2年生)」が 34.4%、「小学校5年生(義務教育学校5年生)」が 27.3%と続いています。



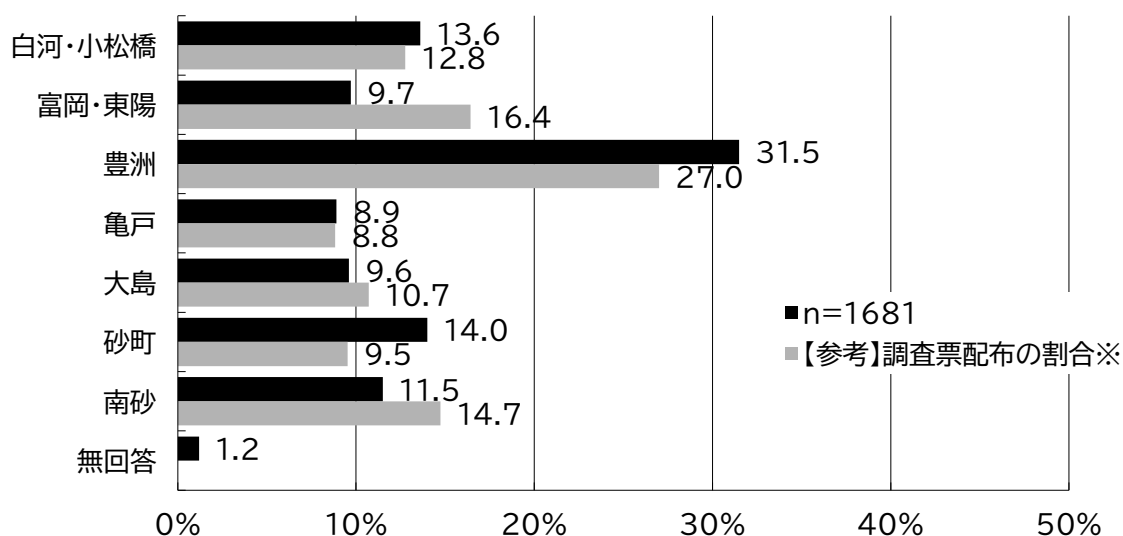
問2 お子さんのきょうだい構成について教えてください。

- 「二人きょうだい」が 54.4%と最も高く、次いで「一人っ子」が 22.0%、「三人きょうだい」が 19.2%と続いています。



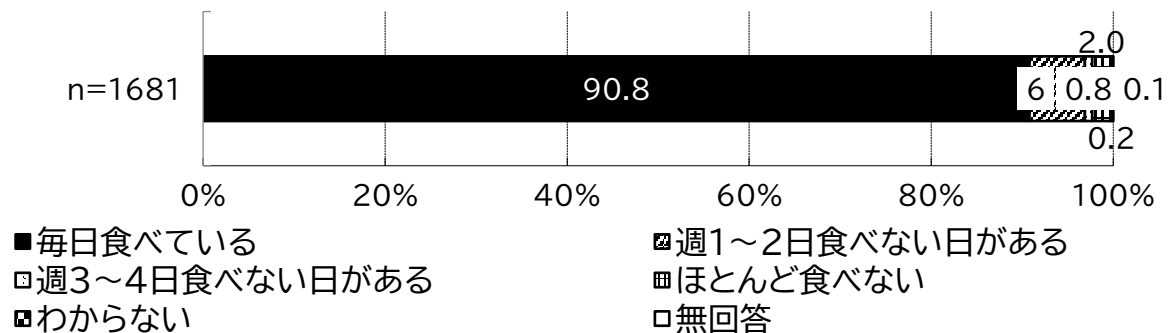
問3 あなたのご自宅のある地区名を教えてください。

- 「豊洲」が 31.5%と最も高く、次いで「砂町」が 14.0%、「白河・小松橋」が 13.6%と続いています。



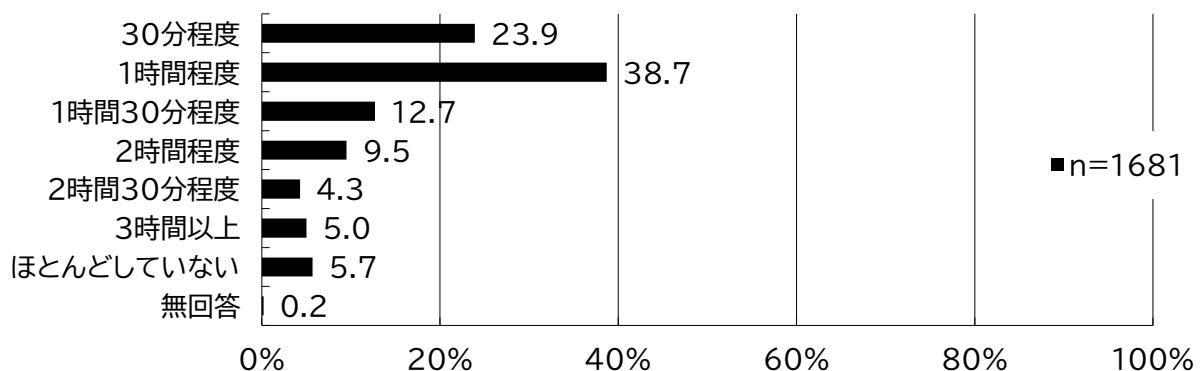
問4 あなたのお子さんは、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

- 「毎日食べている」が 90.8%と最も高く、次いで「週1～2日食べない日がある」が 6.1%、「ほとんど食べない」が 2.0%と続いています。



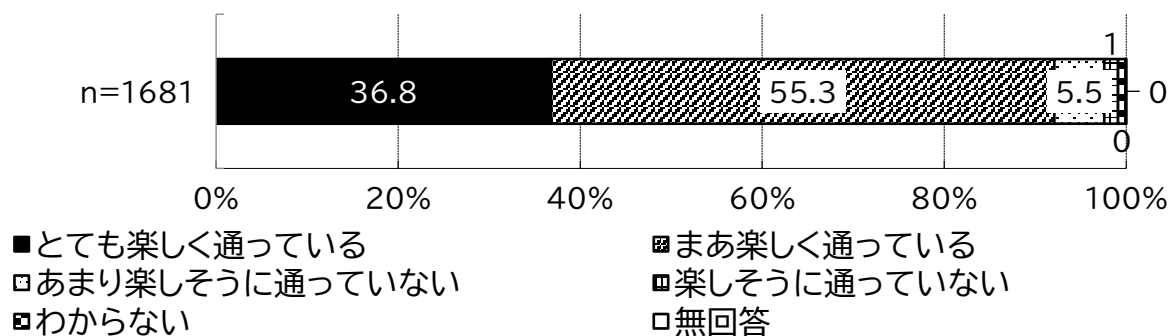
問5 あなたのお子さんは、平日に、学校の授業以外に1日平均どのくらい勉強していますか。(学校の宿題、塾等のならいごとによる学習時間を含めます。)(○は1つだけ)

- 「1時間程度」が 38.7%と最も高く、次いで「30分程度」が 23.9%、「1時間30分程度」が 12.7%と続いています。

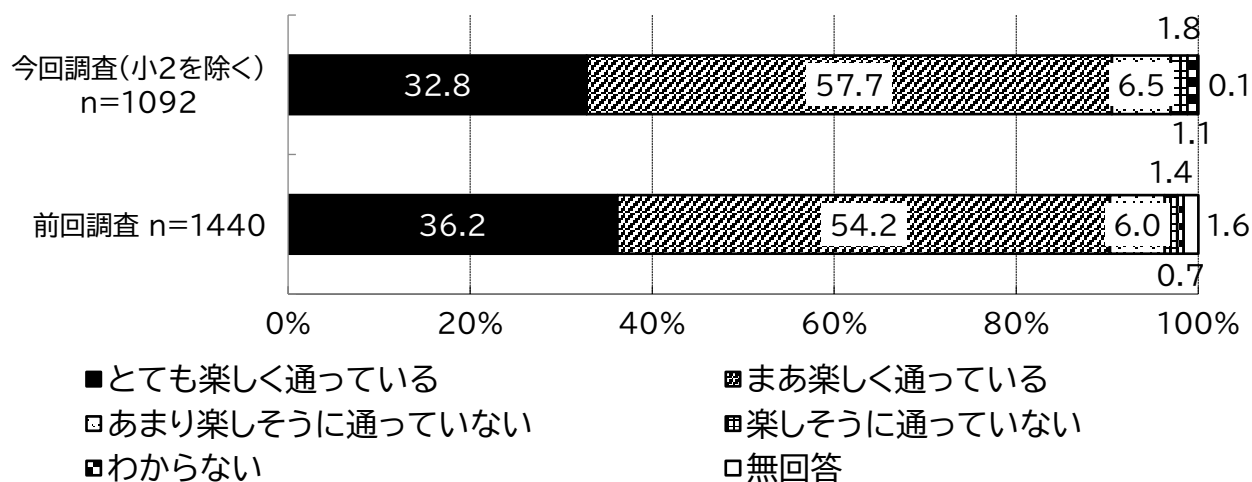


問6-1 あなたのお子さんは、楽しく学校に通っていますか。(○は1つだけ)

- 「まあ楽しく通っている」が 55.3%と最も高く、次いで「とても楽しく通っている」が 36.8%、「あまり楽しそうに通っていない」が 5.5%と続いています。

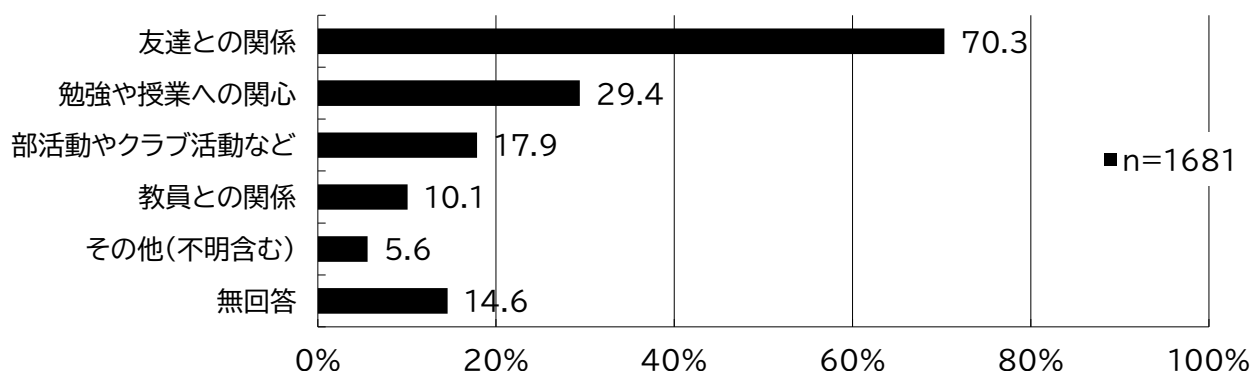


- 「まあ楽しく通っている」、「とても楽しく通っている」という肯定的な評価は、前回調査から大きな変化は見られません。

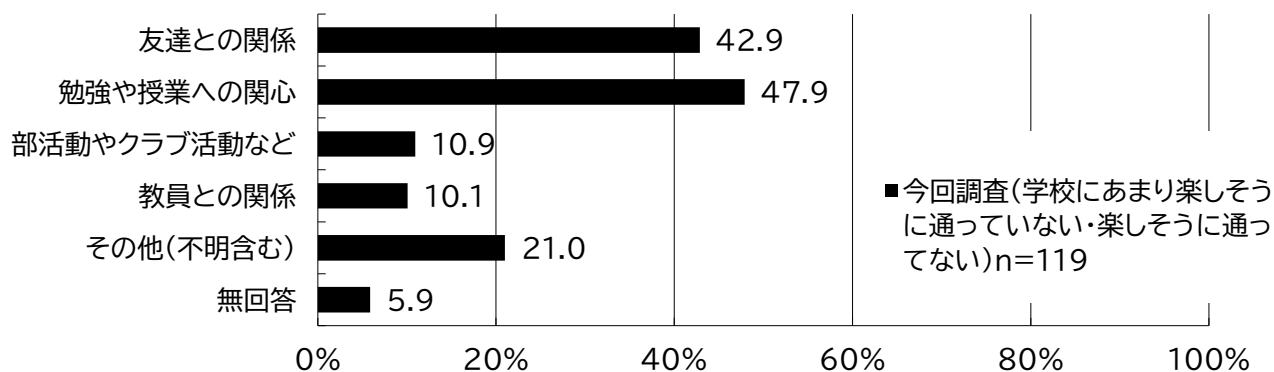


問6-2 (問6-1で「5.わからない」以外を選んだ方)あなたのお子さんが、楽しく(または楽しくなく)学校に通っているのは、どんな理由だとお考えですか。(○は2つまで)

- 「友達との関係」が 70.3%と最も高く、次いで「勉強や授業への関心」が 29.4%、「部活動やクラブ活動など」が 17.9%と続いています。

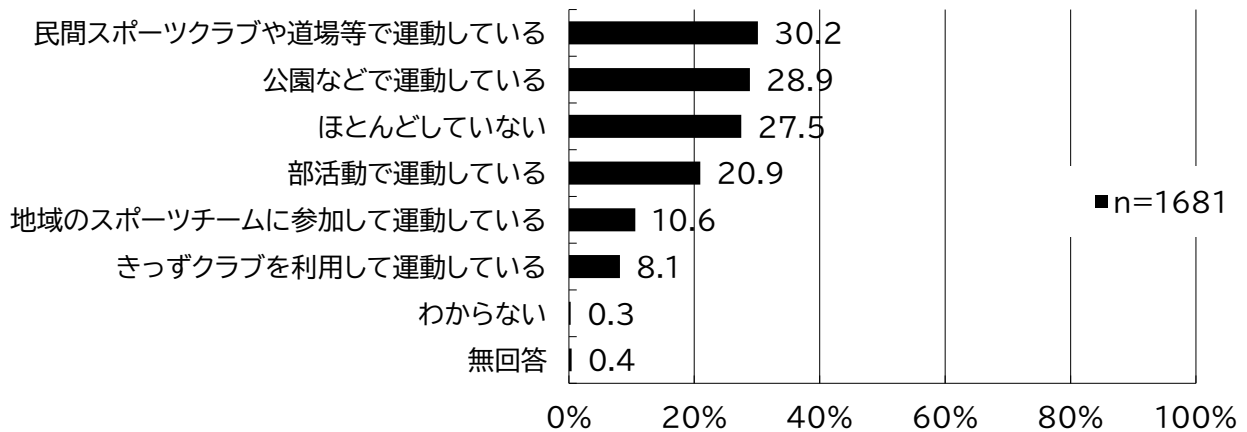


- 学校にあまり楽しそうに通っていない・楽しそうに通っていないという場合、「勉強や授業への関心」が 47.9%と最も高く、次いで「友達との関係」が 42.9%と続いています。



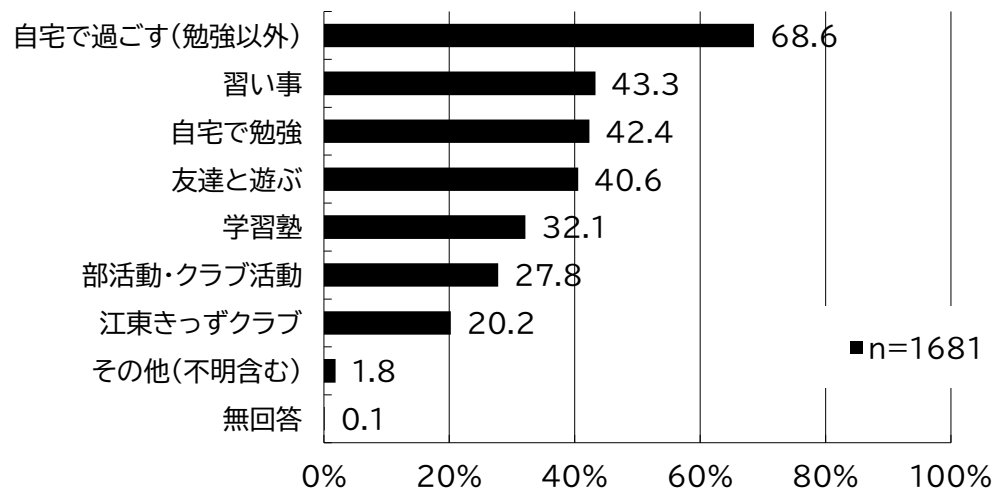
問7 あなたのお子さんは普段から体力をつけるために運動をしていますか。ただし、学校の体育の時間を除きます。(○はあてはまるものすべて)

- 「民間スポーツクラブや道場等で運動している」が 30.2%、「公園などで運動している」が 28.9%とこれらが上位2つで、次いで「ほとんどしていない」が 27.5%と続いています。



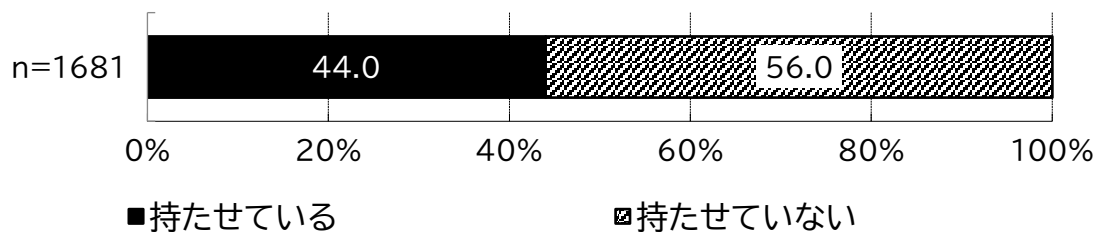
問8 あなたのお子さんは、放課後は何をして過ごしていますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「自宅で過ごす(勉強以外)」が 68.6%と最も高く、次いで「習い事」が 43.3%、「自宅で勉強」が 42.4%と続いています。



問9-1 あなたはお子さんに、スマートフォンを持たせていますか(○は1つだけ)

- 「持たせていない」が 56.0%、「持たせている」が 44.0%となっています。



- 小学生の保有率は、5年生で 29.0%、中学校2年生の保有率は 81.7%となっています。

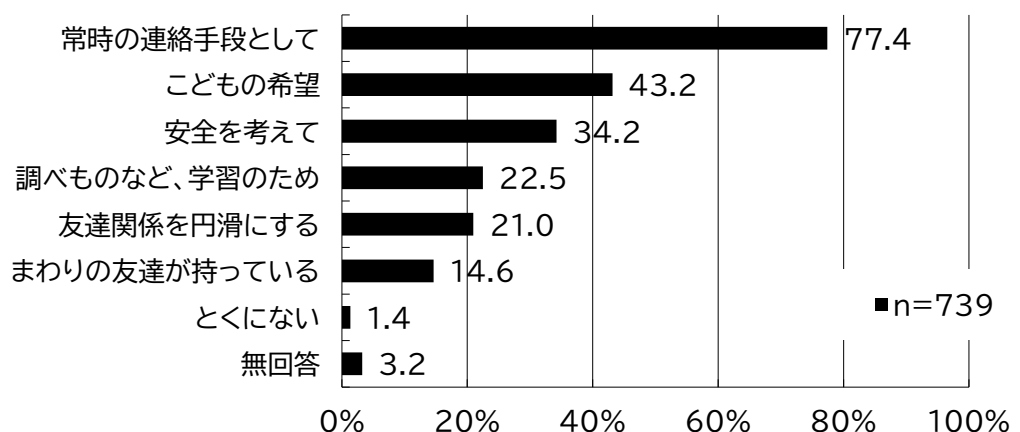
【学年別】

	回答者数	持たせて いる	持たせて いない	無回答
全体	1681	44.0%	56.0%	0.0%
小学校2年生(義務教育学校2年生)	578	14.2%	85.8%	0.0%
小学校5年生(義務教育学校5年生)	459	29.0%	71.0%	0.0%
中学校2年生(義務教育学校8年生)	633	81.7%	18.3%	0.0%

※網掛けは、各属性で最も回答率の高いもの(以降も同様)

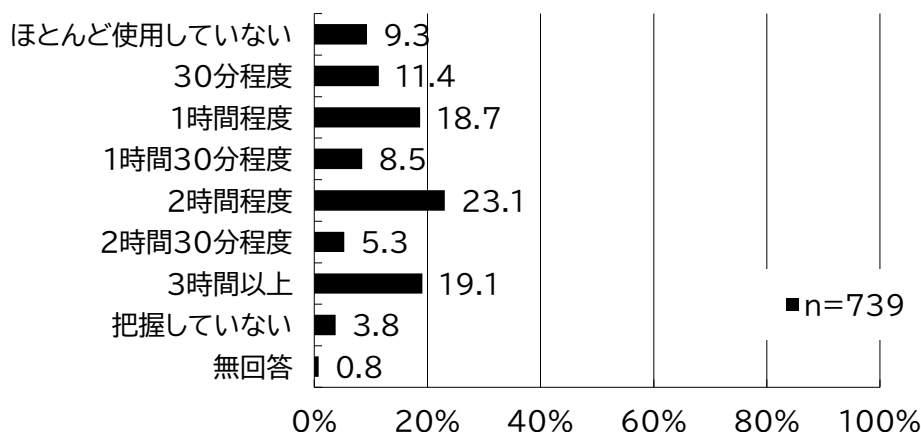
問9-2 (問9-1で「1.持たせている」を選んだ方)持たせているのは、どのような理由ですか。(○は3つまで)

- 「常時の連絡手段として」が 77.4%と最も高く、次いで「こどもの希望」が 43.2%、「安全を考えて」が 34.2%と続いています。



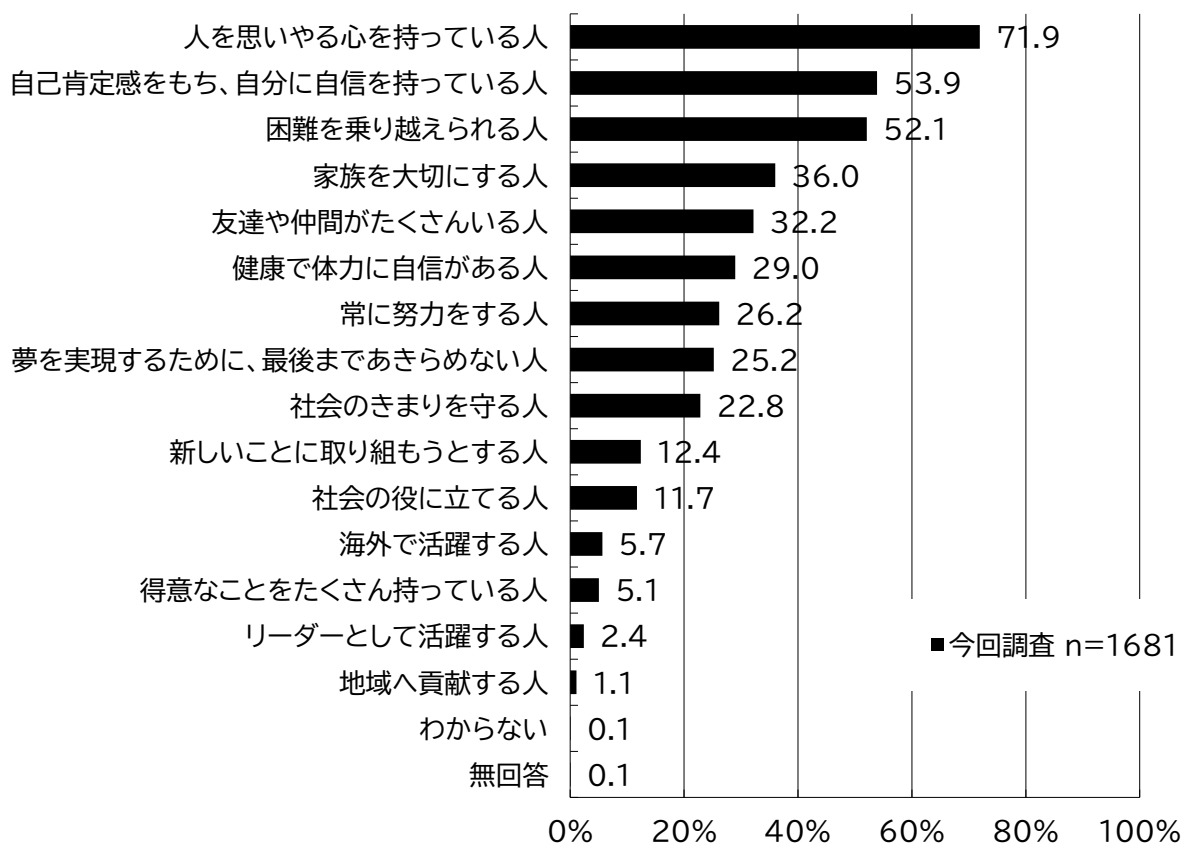
問9-3 (問9-1で「1.持たせている」を選んだ方)お子さんの利用時間はどの程度ですか。(○は1つだけ)

- 「2時間程度」が 23.1%と最も高く、次いで「3時間以上」が 19.1%、「1時間程度」が 18.7%と続いています。

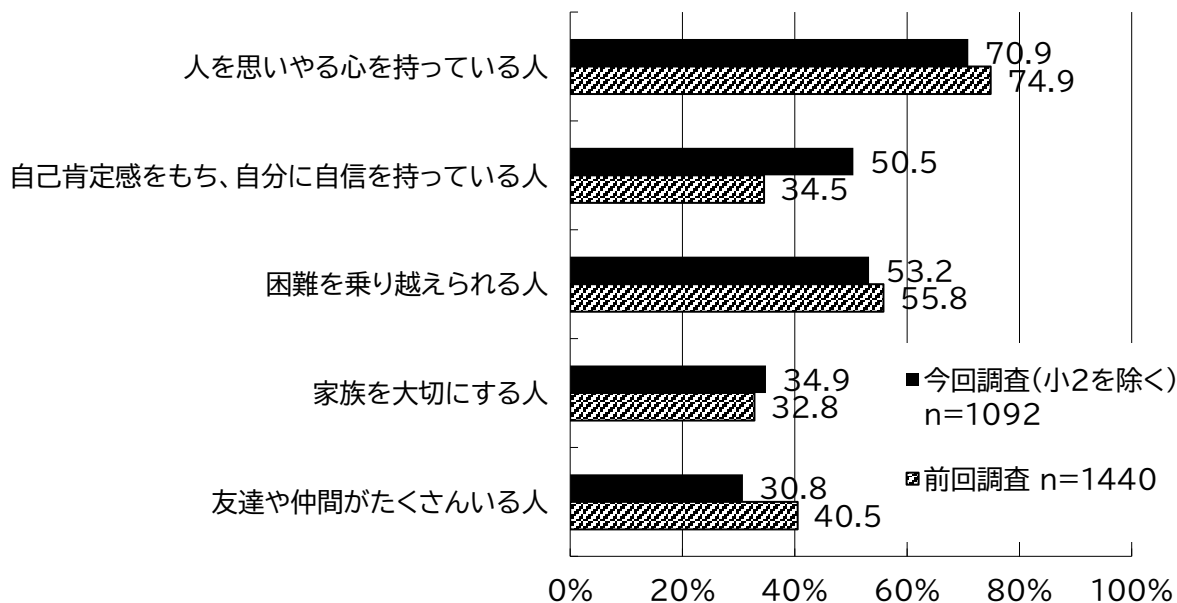


問10 あなたのお子さんは、将来どんな大人になってもらいたいですか。(○は4つまで)

- 「人を思いやる心を持っている人」が 71.9%と最も高く、次いで「自己肯定感をもち、自分に自信を持っている人」が 53.9%、「困難を乗り越えられる人」が 52.1%と続いています。

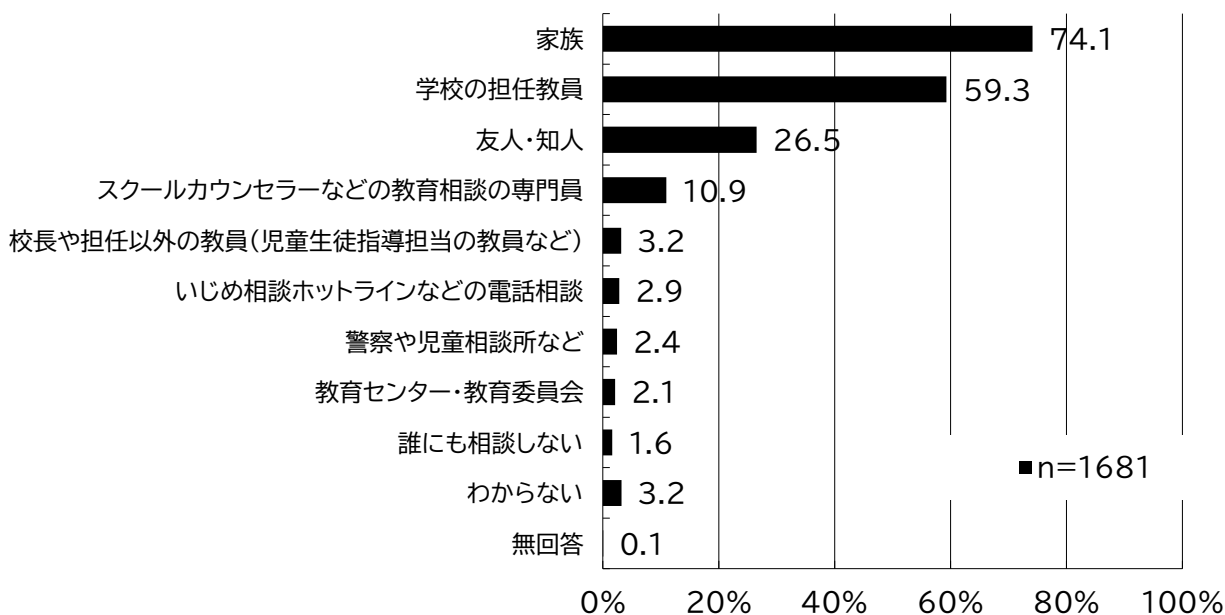


- 上位5つの回答を前回調査と比べると、「自己肯定感をもち、自分に自信を持っている人」との回答が増加した一方、「友達や仲間がたくさんいる人」との回答は減少しています。

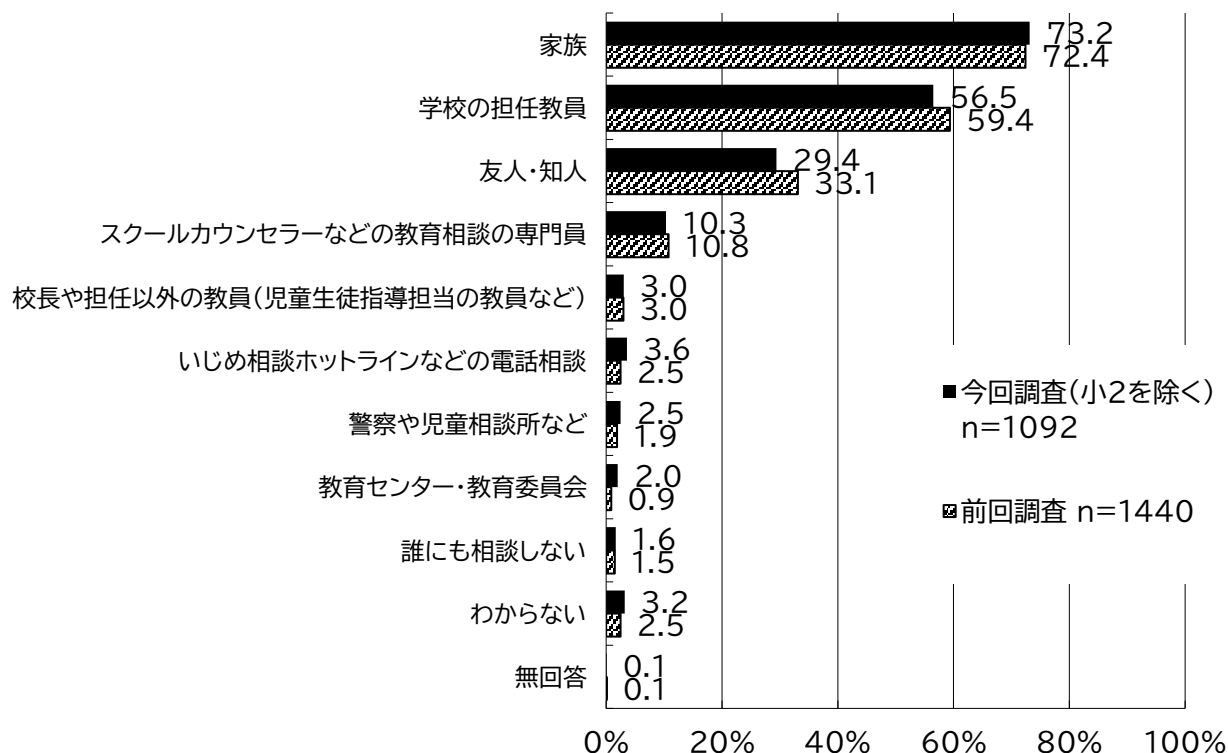


問11 あなたはお子さんが友達関係や学校のことで悩んだり、学校で「いじめ」や「暴力」を受けたりしたとき、どのような人や機関に相談しますか。(〇は2つまで)

- 「家族」が 74.1%と最も高く、次いで「学校の担任教員」が 59.3%、「友人・知人」が 26.5%と続いています。



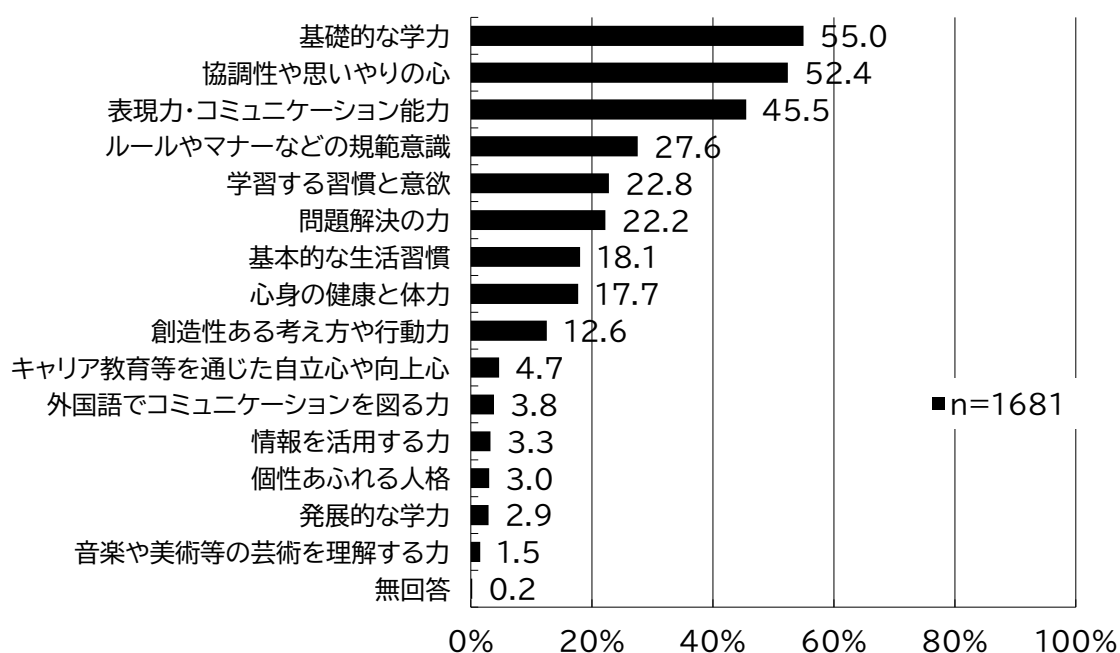
- 「家族」、「学校の担任教員」が上位2つで、相談に関わる専門人材や各種窓口の回答率は、前回調査からの大きな変化は見られません。



学校について

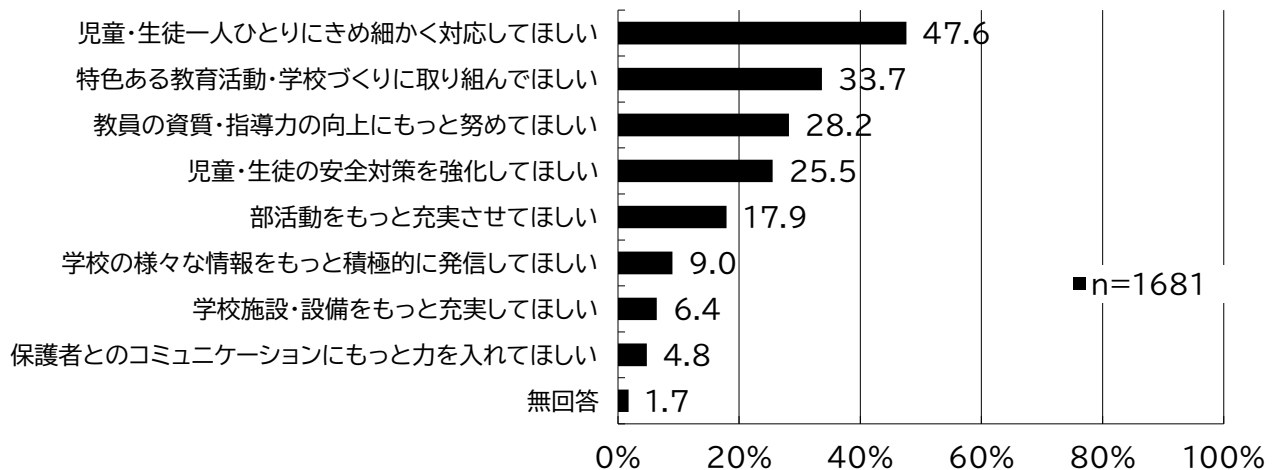
問12 あなたが学校でお子さんに身につけてほしいのはどのような力ですか。(〇は3つまで)

- 「基礎的な学力」が55.0%、「協調性や思いやりの心」が52.4%とこれらが上位2つで、次いで「表現力・コミュニケーション能力」が45.5%と続いています。



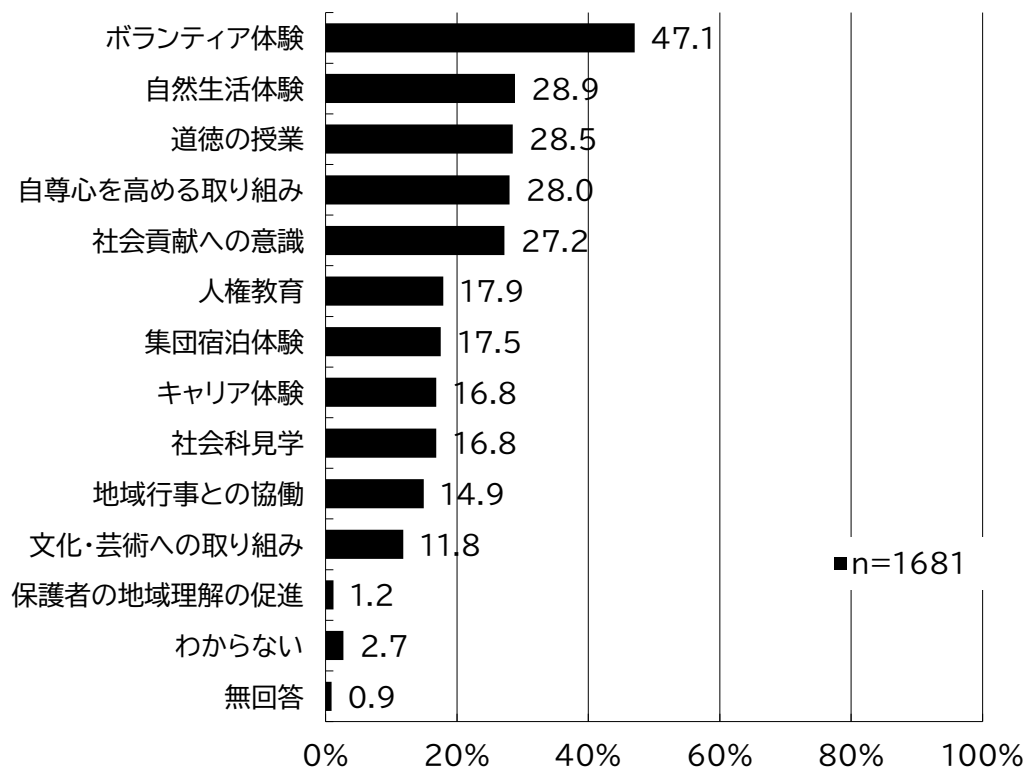
問13 あなたは、授業以外で学校に対してどのようなことを望んでいますか。(〇は2つまで)

- 「児童・生徒一人ひとりにきめ細かく対応してほしい」が 47.6%と最も高く、次いで「特色ある教育活動・学校づくりに取り組んでほしい」が 33.7%、「教員の資質・指導力の向上にもっと努めてほしい」が 28.2%と続いています。

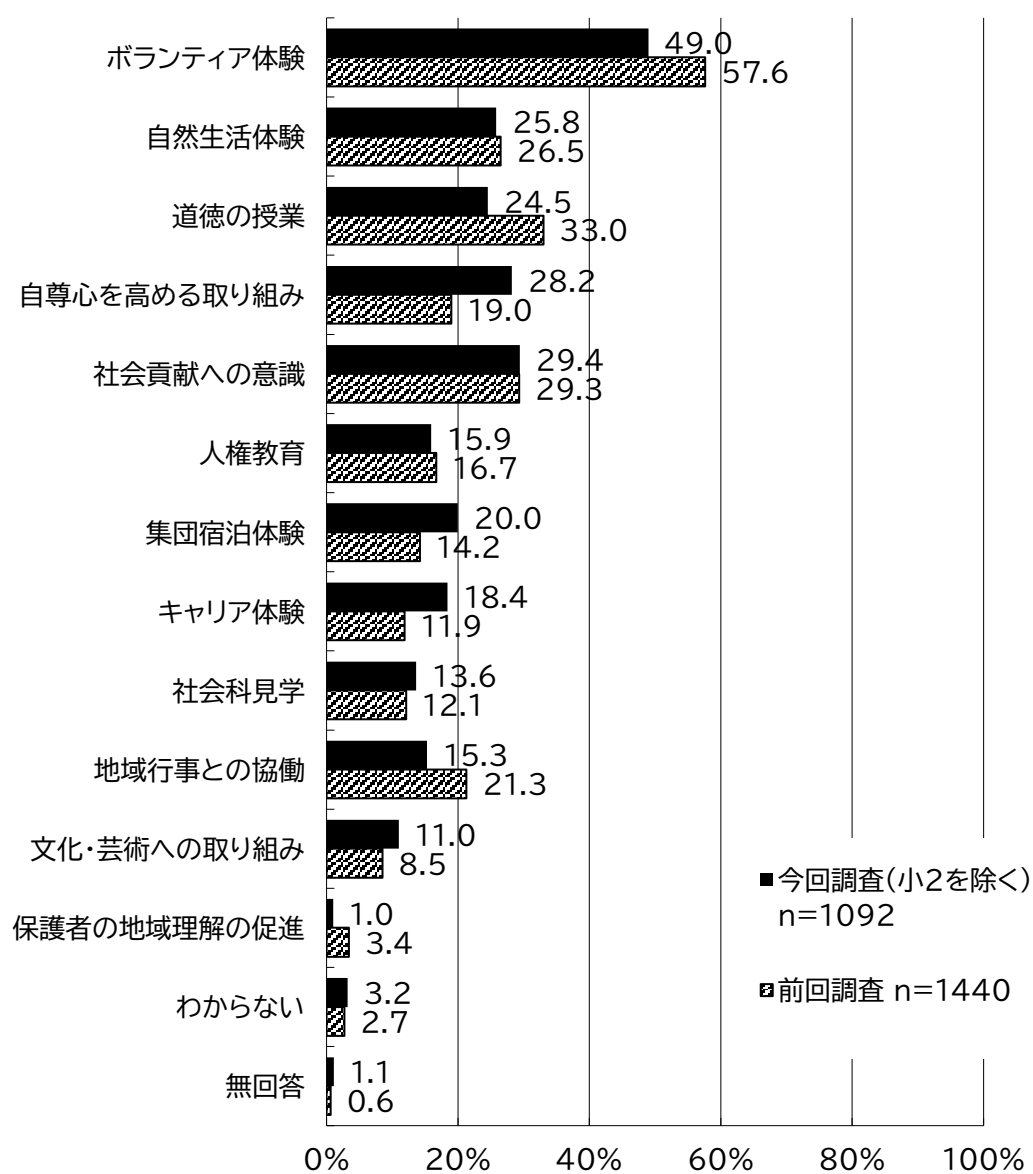


問14 お子さんが社会や他者を共感的に理解できる気持ちを身につけるために学校が特に取り組むべきものは何だとお考えですか。(〇は3つまで)

- 「ボランティア体験」が 47.1%と最も高く、次いで「自然生活体験」が 28.9%、「道徳の授業」が 28.5%と続いています。

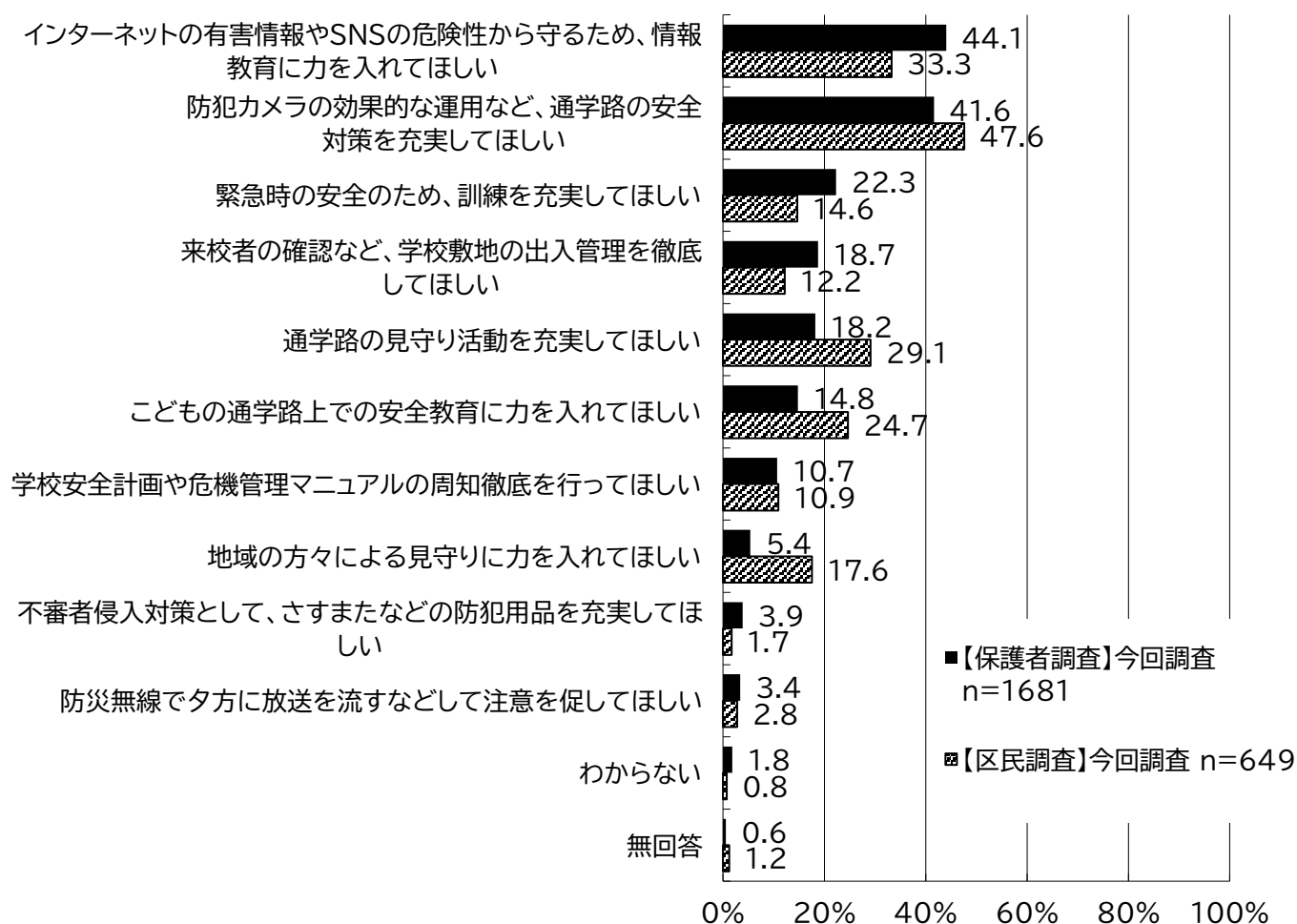


- 前回調査と較べて、「ボランティア体験」や「道徳の授業」との回答が減少した一方、「自尊心を高める取り組み」との回答が増加しています。



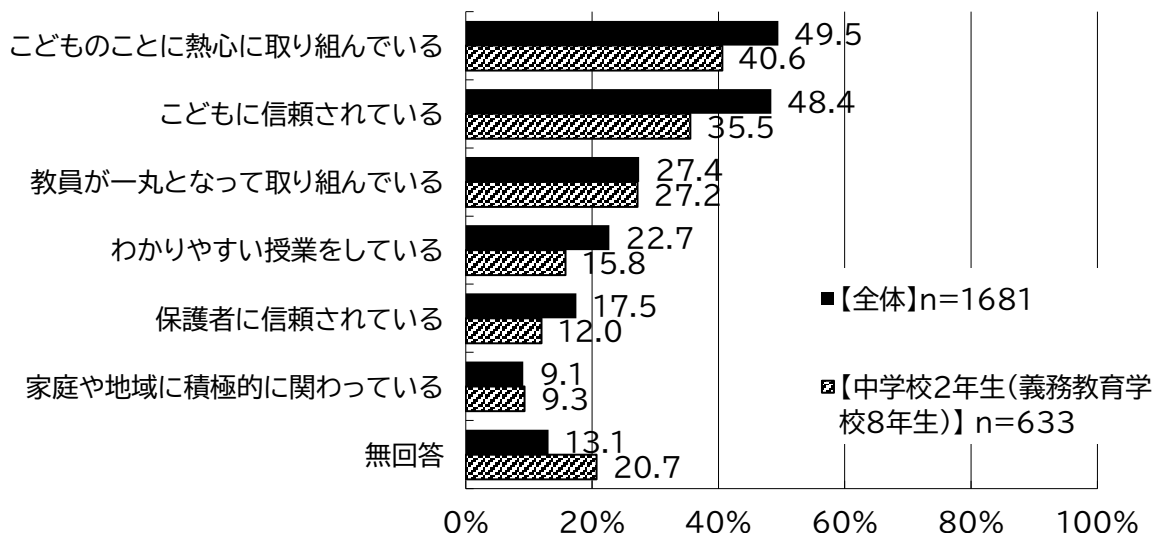
問15 あなたは、お子さんの安全のため、どんなことに力を入れてほしいですか。(〇は2つまで)

- 「インターネットの有害情報やSNSの危険性から守るため、情報教育に力を入れてほしい」が 44.1%、「防犯カメラの効果的な運用など、通学路の安全対策を充実してほしい」が 41.6%とこれらが上位2つで、次いで「緊急時の安全のため、訓練を充実してほしい」が 22.3%と続いています。



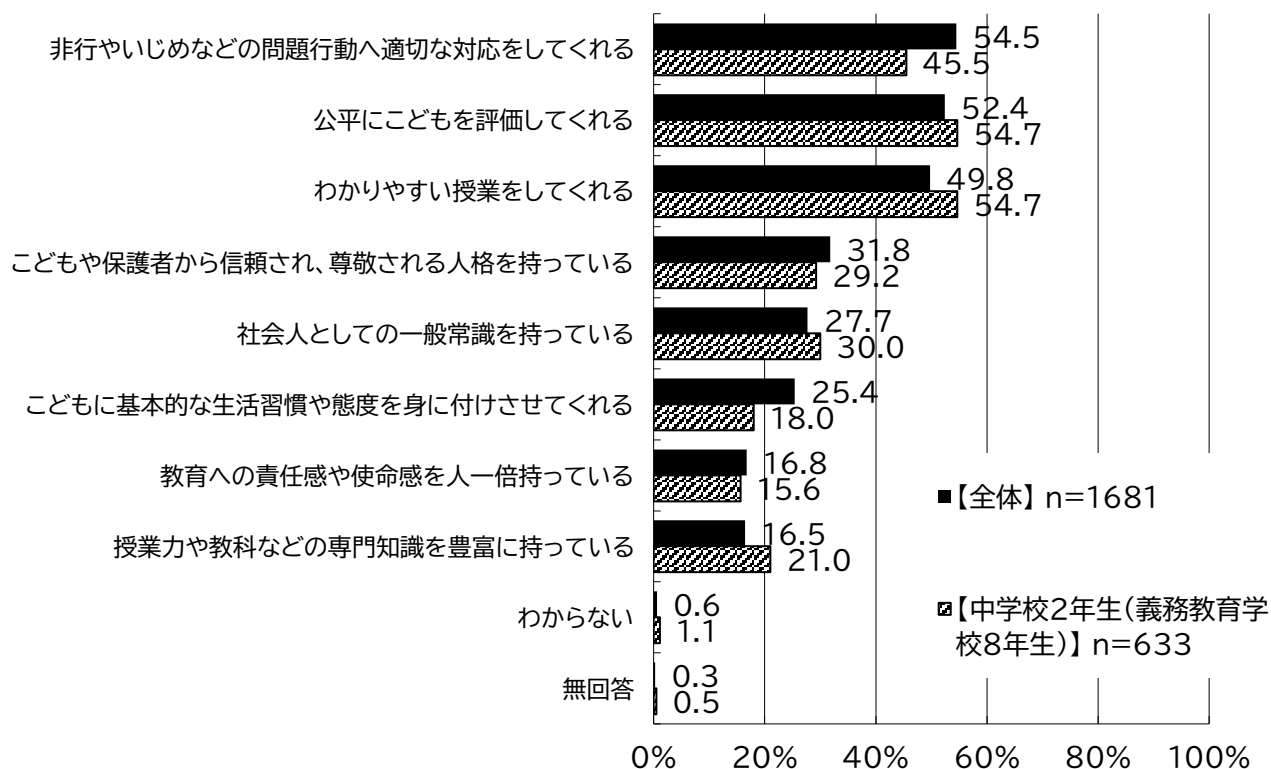
問16 あなたは学校の教員に対してどのような印象を持っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「こどものことに熱心に取り組んでいる」が 49.5%、「こどもに信頼されている」が 48.4%とこれらが上位2つで、次いで「教員が一丸となって取り組んでいる」が 27.4%と続いています。



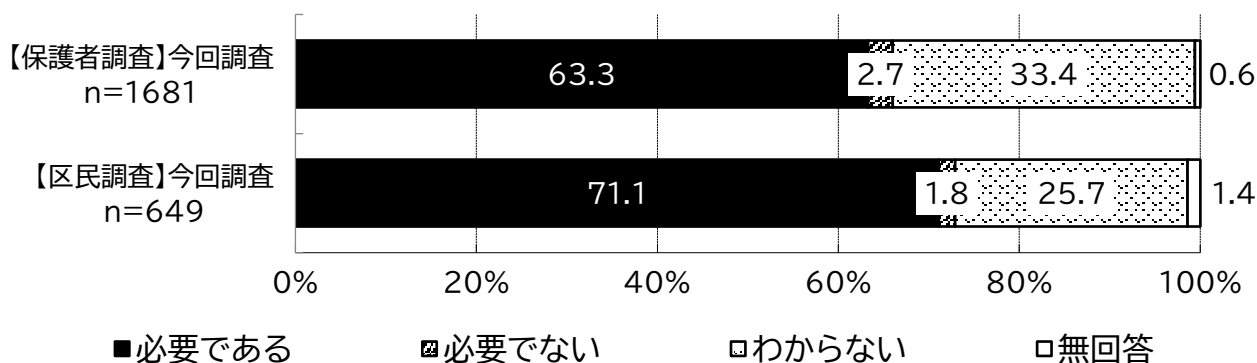
問17 あなたは学校の教員に対して特に何を望みますか。(〇は3つまで)

- 「非行やいじめなどの問題行動へ適切な対応してくれる」が 54.5%、「公平にこどもを評価してくれる」が 52.4%とこれらが上位2つで、次いで「わかりやすい授業してくれる」が 49.8%と続いています。



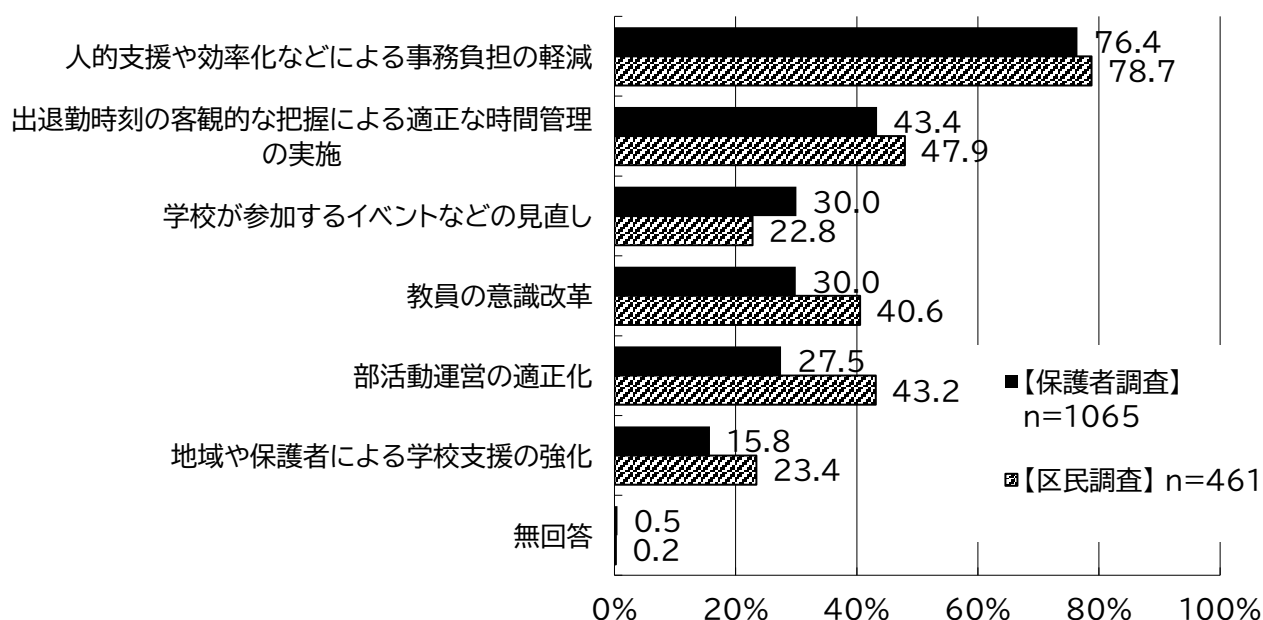
問18-1 江東区では、平成30年度に「江東区立学校における働き方改革推進プラン」を策定し、学校における勤務環境の改善をすすめています。あなたは教員の働き方改革についてどのように感じていますか。(○は1つだけ)

- 「必要である」が 63.3%と最も高く、次いで「わからない」が 33.4%、「必要でない」が 2.7%と続いています。



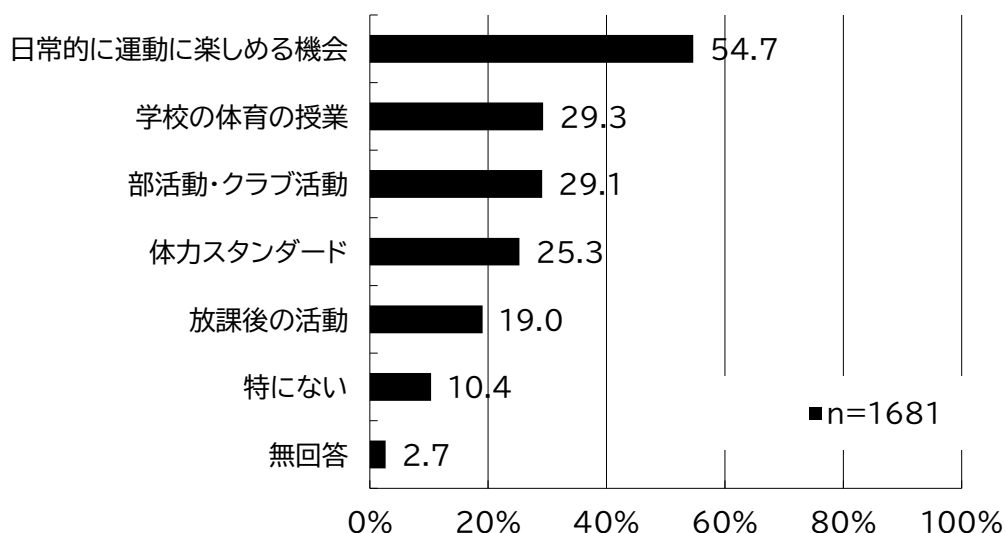
問18-2 (問18-1で「1.必要である」を選んだ方)今後、区がより充実すべき教員の働き方改革に関する取組について、あなたはどれが必要であると考えますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「人的支援や効率化などによる事務負担の軽減」が 76.4%と最も高く、次いで「出退勤時刻の客観的な把握による適正な時間管理の実施」が 43.4%、「学校が参加するイベントなどの見直し」が 30.0%と続いています。



問19 あなたは学校で行っている体力向上に向けた取り組みで、もっと力を入れてほしいことは何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

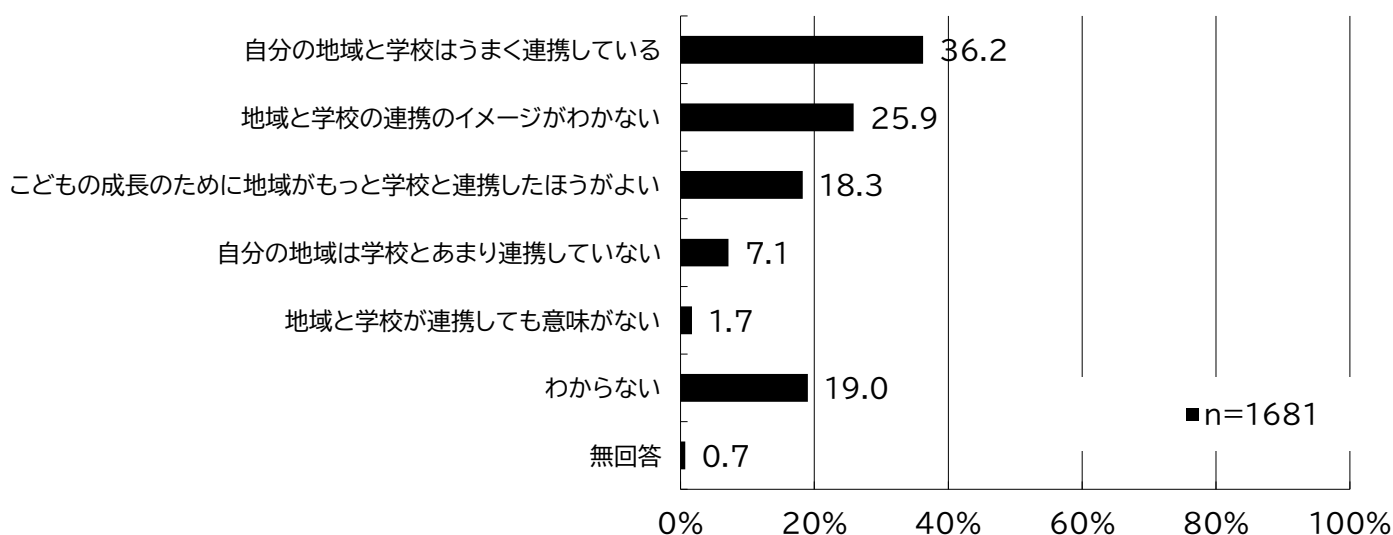
- 「日常的に運動に楽しめる機会」が 54.7%と最も高く、次いで「学校の体育の授業」が 29.3%、「部活動・クラブ活動」が 29.1%と続いています。



家庭・地域の取り組みについて

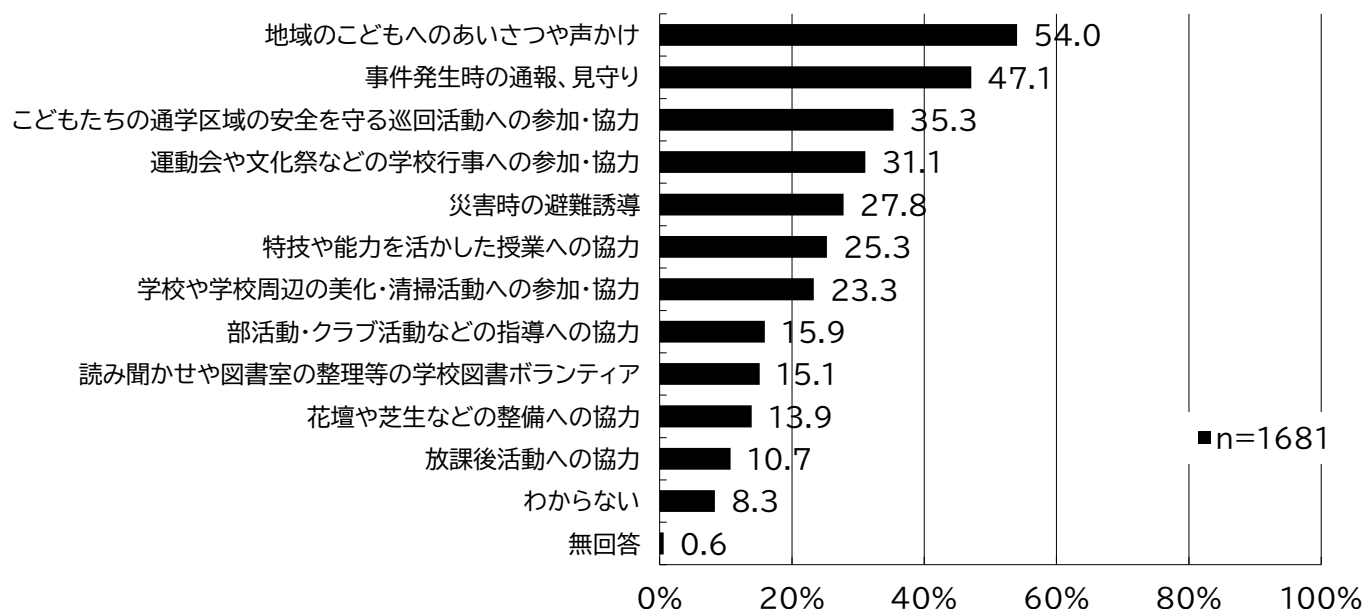
問20 現在、地域の教育力に期待する声があります。あなたは、地域と学校の連携についてどのように感じていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「自分の地域と学校はうまく連携している」が 36.2%と最も高く、次いで「地域と学校の連携のイメージがわからない」が 25.9%、「わからない」が 19.0%と続いています。



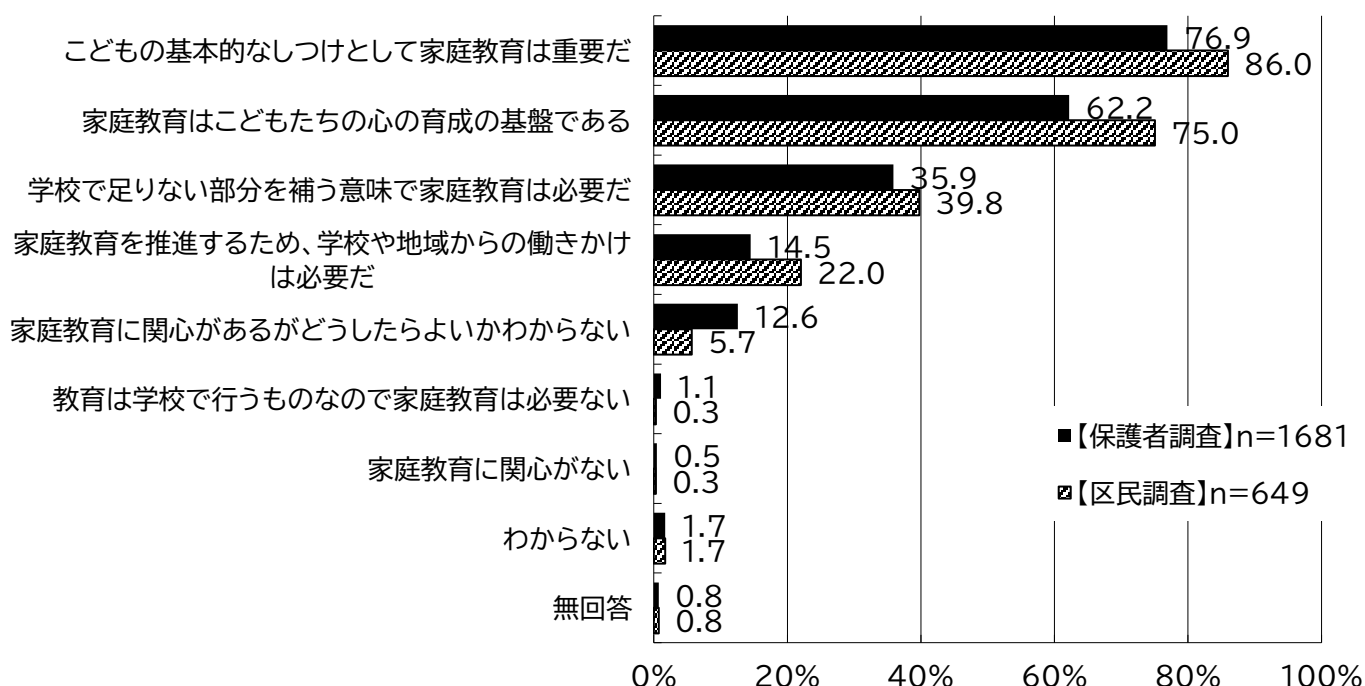
問21 地域の教育力を高めるために、あなたは地域で何ができるとお考えですか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「地域のこどもへのあいさつや声かけ」が 54.0%と最も高く、次いで「事件発生時の通報、見守り」が 47.1%、「こどもたちの通学区域の安全を守る巡回活動への参加・協力」が 35.3%と続いています。



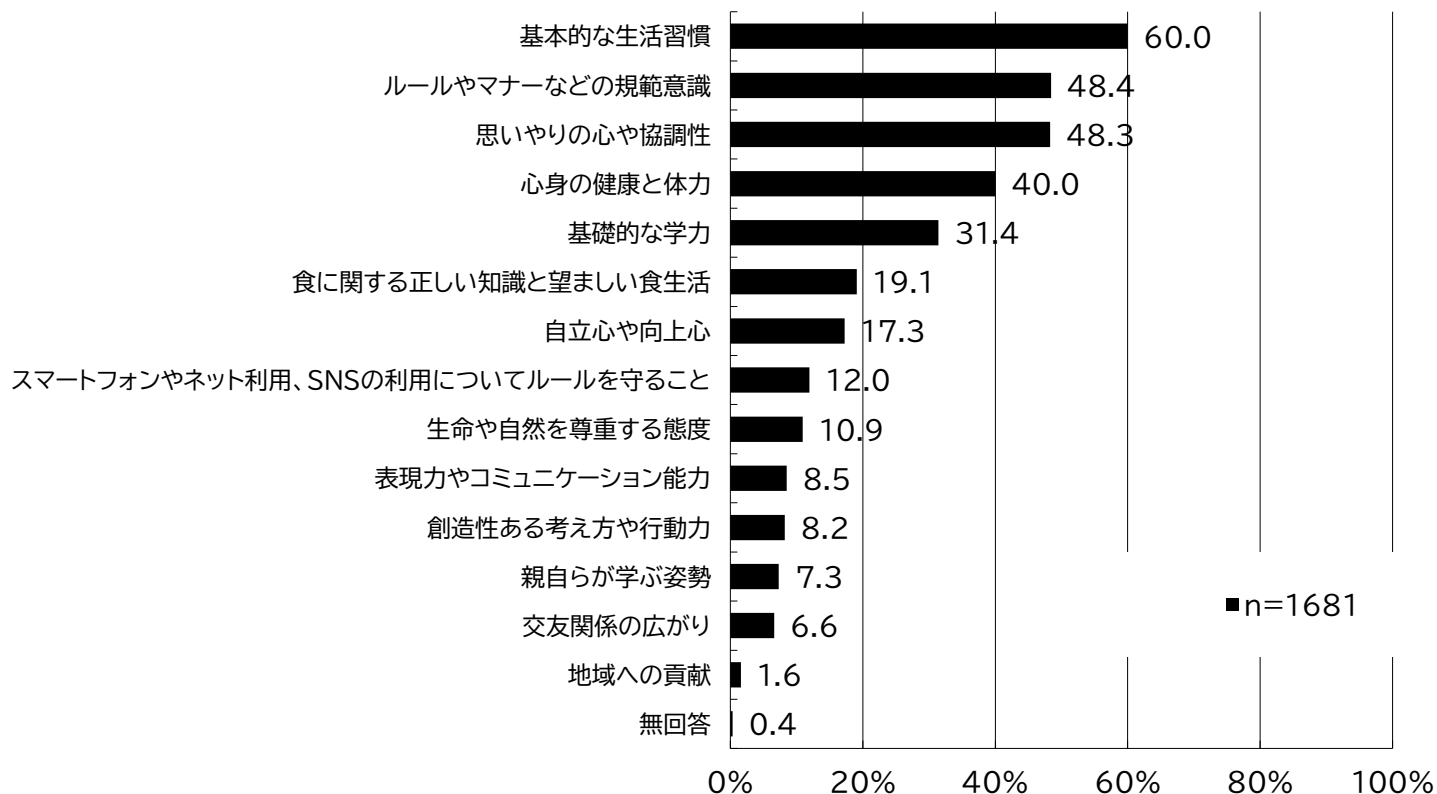
問22 現在、家庭教育に期待する声があります。あなたは、家庭教育についてどんなイメージを持っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「こどもの基本的なしつけとして家庭教育は重要だ」が 76.9%と最も高く、次いで「家庭教育はこどもたちの心の育成の基盤である」が 62.2%、「学校で足りない部分を補う意味で家庭教育は必要だ」が 35.9%と続いています。



問23 あなたのご家庭では、どのようなことに重点をおいてお子さんの教育を行っていますか。(○は3つまで)

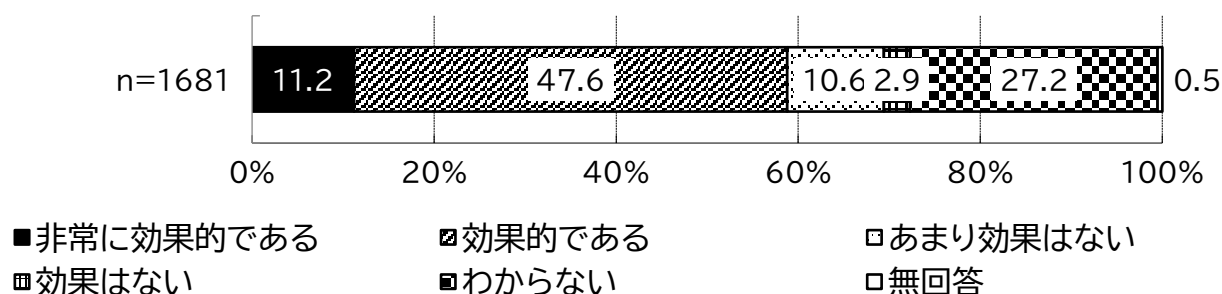
- 「基本的な生活習慣」が 60.0%と最も高く、次いで「ルールやマナーなどの規範意識」が 48.4%、「思いやりの心や協調性」が 48.3%と続いています。



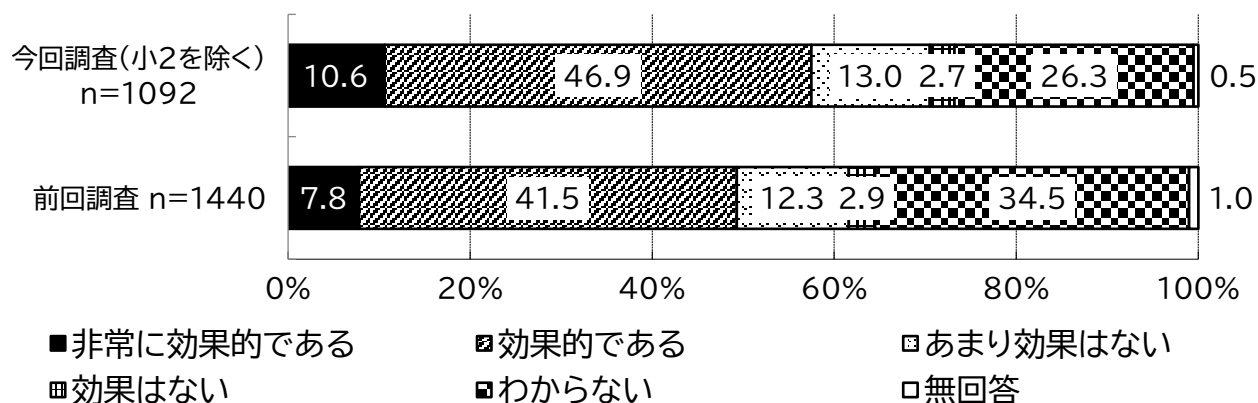
区に取り組みについて

問24 あなたは、学力や体力の向上に向けた基準を定め、こどもたちに身に付けさせる取り組みについて、どのようにお考えですか。(○は1つだけ)

- 「効果的である」が 47.6%と最も高く、次いで「わからない」が 27.2%、「非常に効果的である」が 11.2%と続いています。

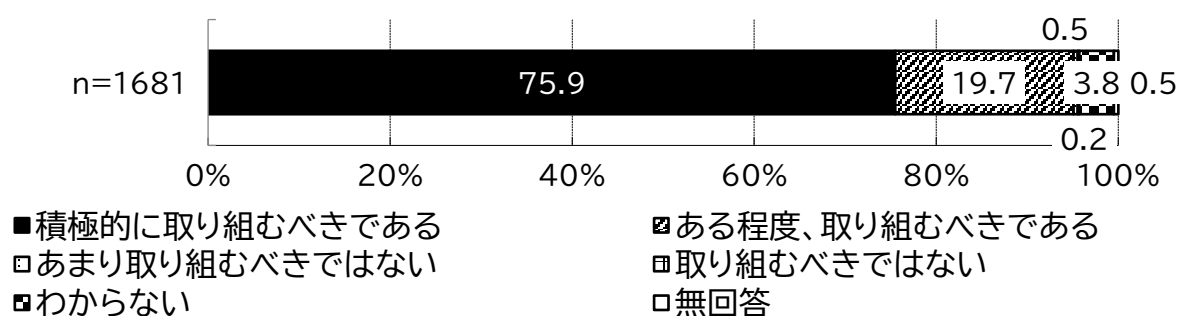


- 前回調査と比べて、「非常に効果的である」や「効果的である」と、基準(スタンダード)の効果を評価・理解する人の割合が増加しています。



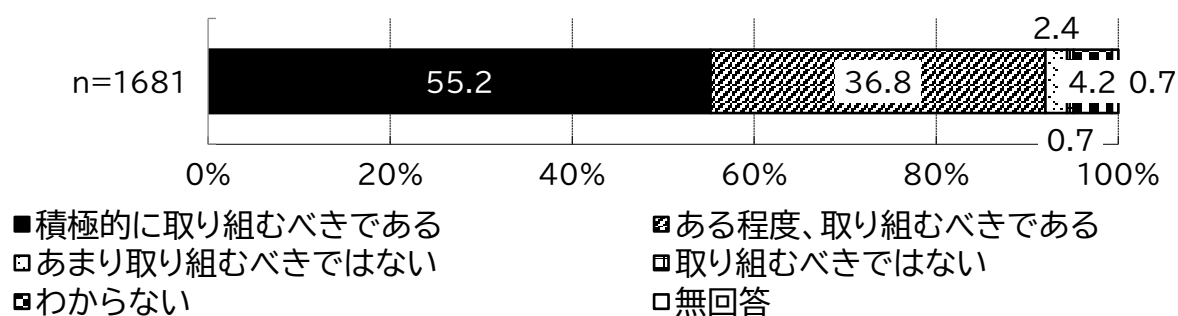
問25 障害のある児童・生徒など、特別な支援を必要としている児童・生徒が増加傾向にあります。あなたは、特別支援教育について、どのように感じていますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「積極的に取り組むべきである」が 75.9%と最も高く、次いで「ある程度、取り組むべきである」が 19.7%、「わからない」が 3.8%と続いています。



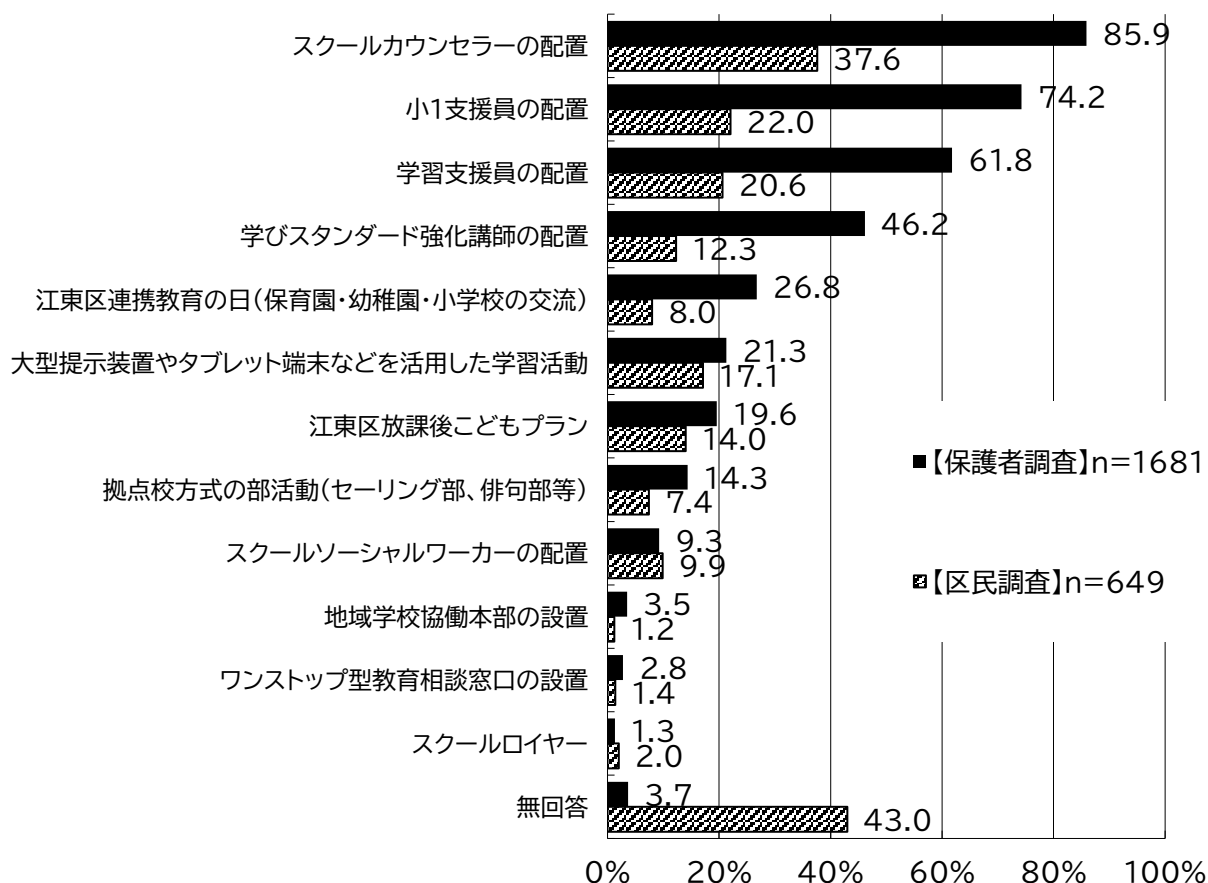
問26 外国にルーツを持つこどもの増加により、日本語指導が必要な児童・生徒が急増しています。あなたは、日本語指導などの支援体制の強化について、どのように感じますか。(○は1つだけ)

- 「積極的に取り組むべきである」が 55.2%と最も高く、次いで「ある程度、取り組むべきである」が 36.8%、「わからない」が 4.2%と続いています。



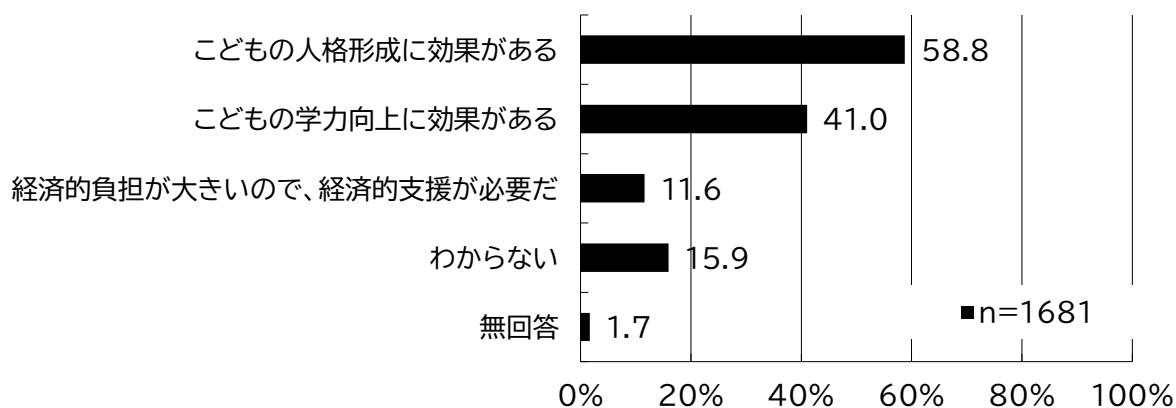
問27 あなたは、現在江東区で取り組んでいる教育に関する施策についてご存知ですか。(○はあてはまるものすべて)

- 「スクールカウンセラーの配置」が 85.9%と最も高く、次いで「小1支援員の配置」が 74.2%、「学習支援員の配置」が 61.8%と続いています。

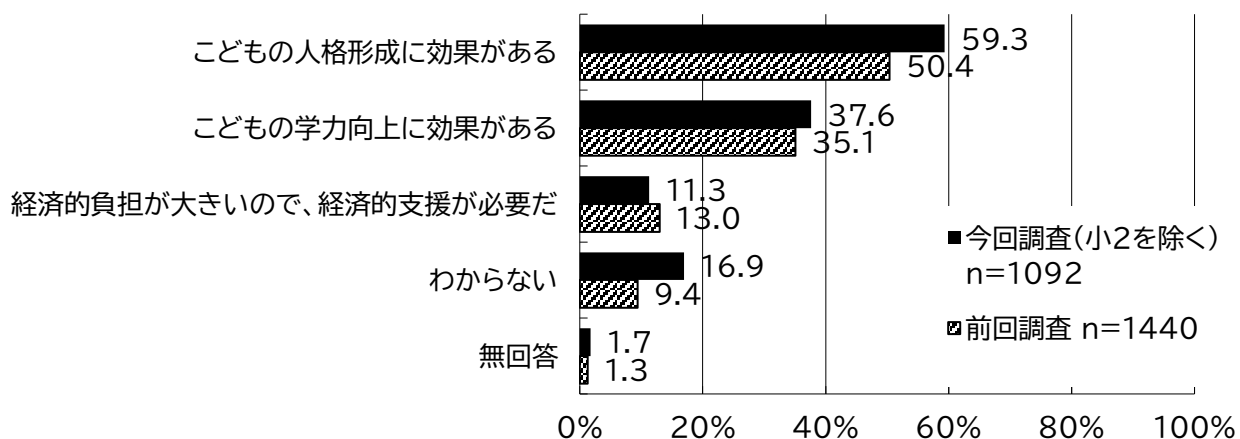


問28 あなたは、幼稚園などでの就学前教育(小学校入学前の幼児への教育)について、どのようなイメージをもっていますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「こどもの人格形成に効果がある」が 58.8%と最も高く、次いで「こどもの学力向上に効果がある」が 41.0%、「わからない」が 15.9%と続いています。

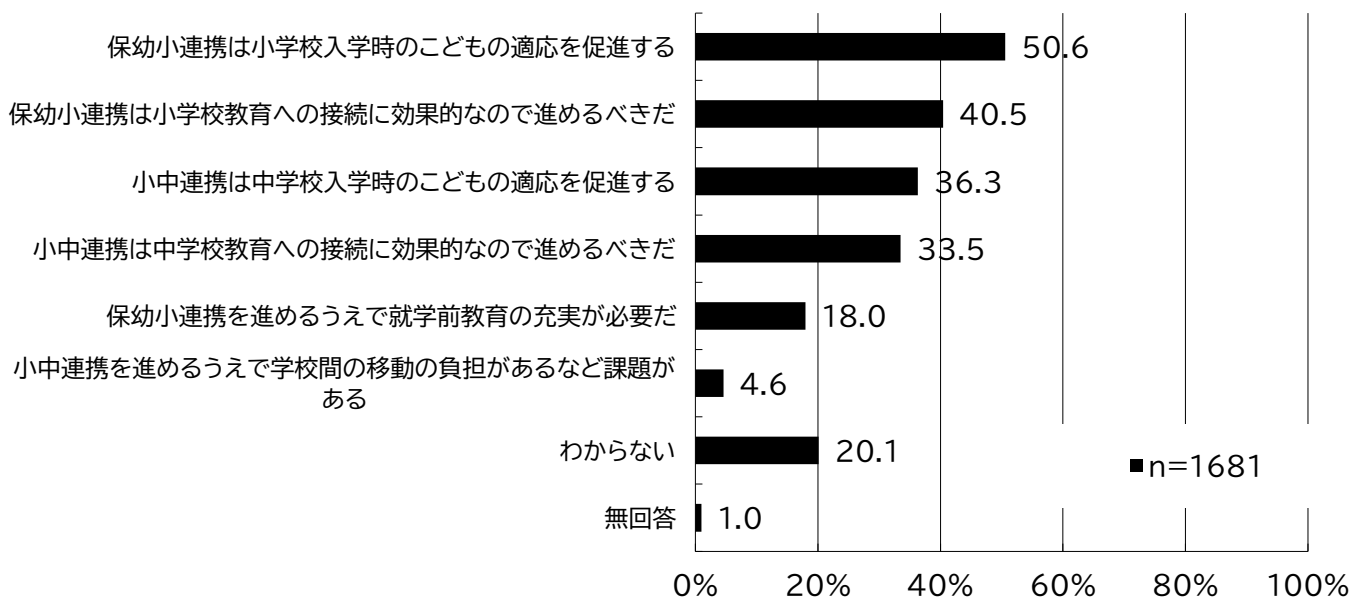


- 前回調査と比べて、「こどもの人格形成に効果がある」との回答が増加しています。



問29 あなたは、保育園・幼稚園・小学校の連携、及び小学校・中学校の連携について、どのように考えていますか。(○はあてはまるものすべて)

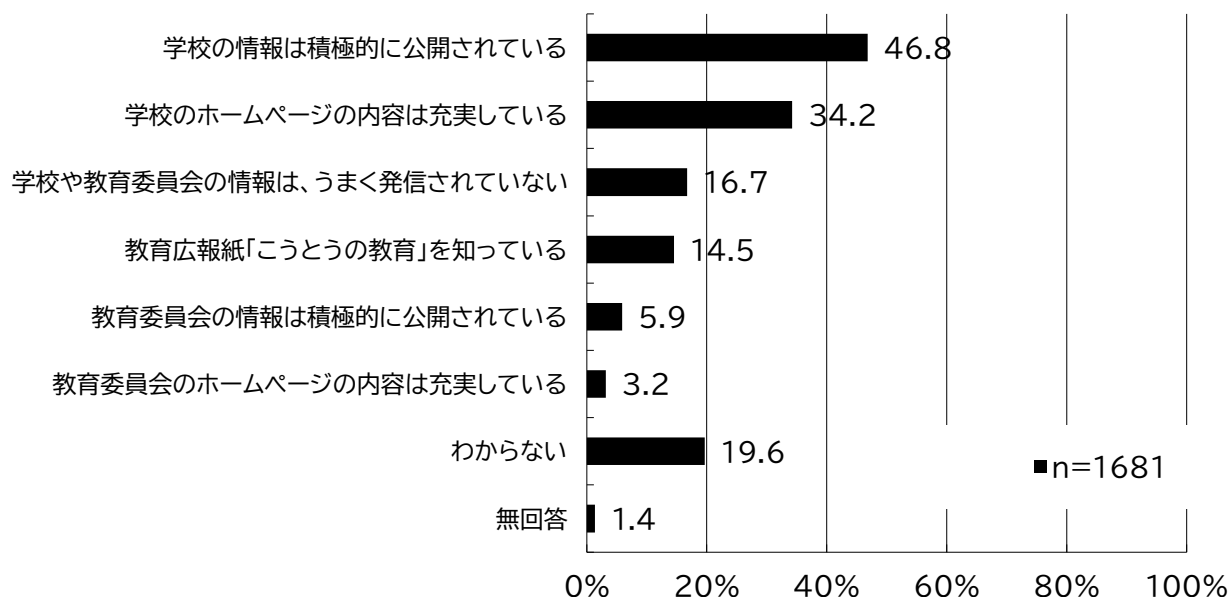
- 「保幼小連携は小学校入学時のこどもの適応を促進する」が 50.6%と最も高く、次いで「保幼小連携は小学校教育への接続に効果的なので進めるべきだ」が 40.5%、「小中連携は中学校入学時のこどもの適応を促進する」が 36.3%と続いています。



教育全般について

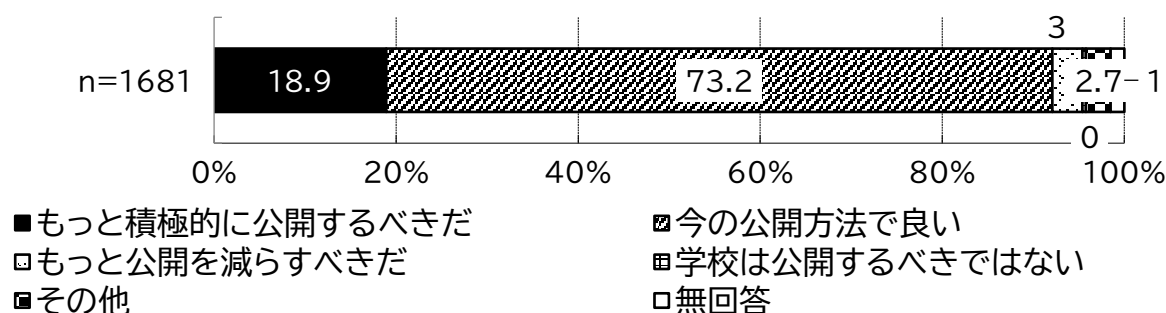
問30 あなたは、学校や教育委員会の情報発信についてどのように感じていますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「学校の情報は積極的に公開されている」が 46.8%と最も高く、次いで「学校のホームページの内容は充実している」が 34.2%、「わからない」が 19.6%と続いています。



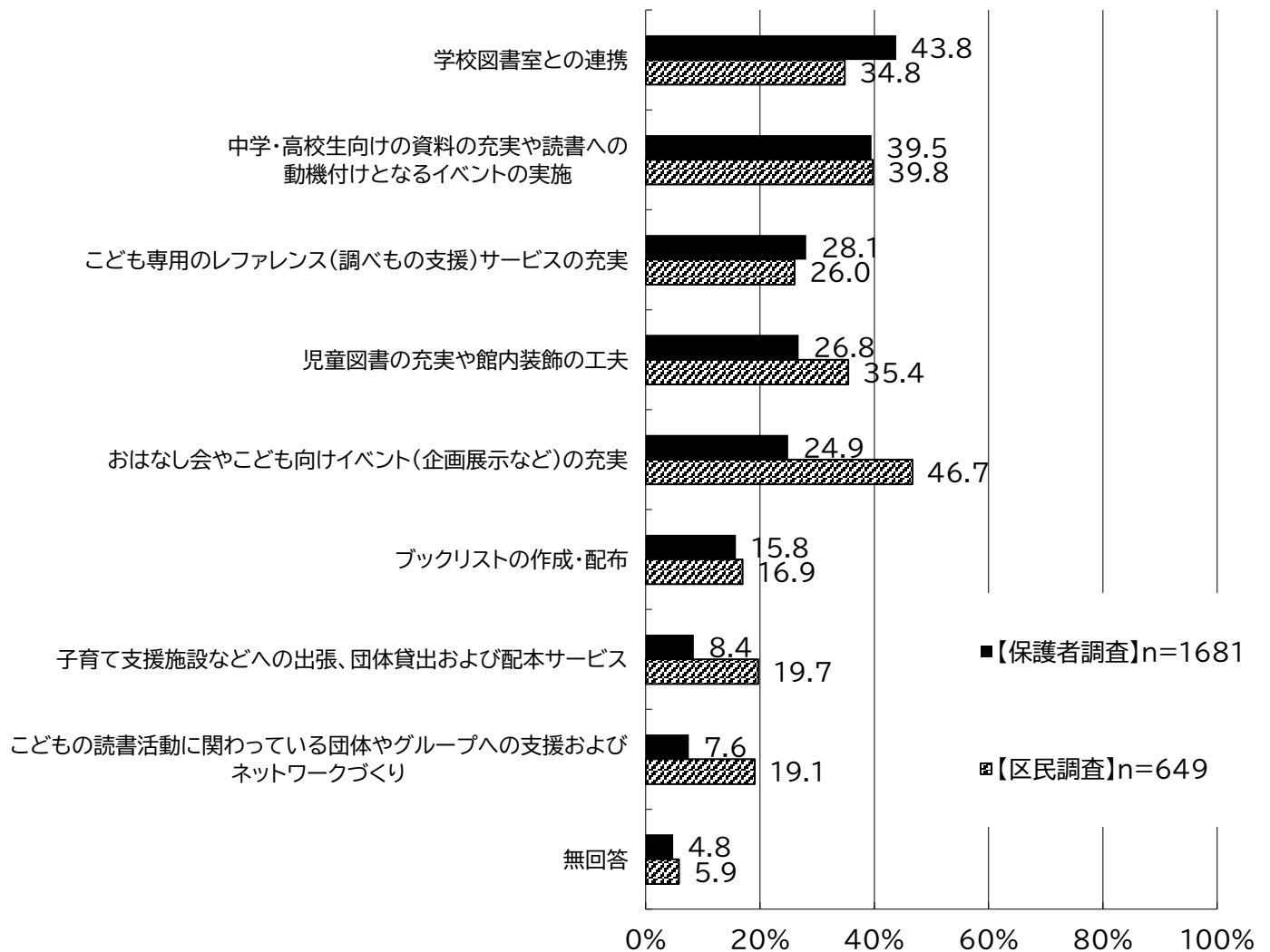
問31 江東区では学校評議員制度の導入、施設・校庭開放などのほか、広く学校を知ってもらうために授業等の公開を行うなど、様々な方法で学校を公開しています。あなたは学校公開についてどのように感じていますか。(○は1つだけ)

- 「今の公開方法で良い」が 73.2%と最も高く、次いで「もっと積極的に公開するべきだ」が 18.9%、「もっと公開を減らすべきだ」が 3.3%と続いています。



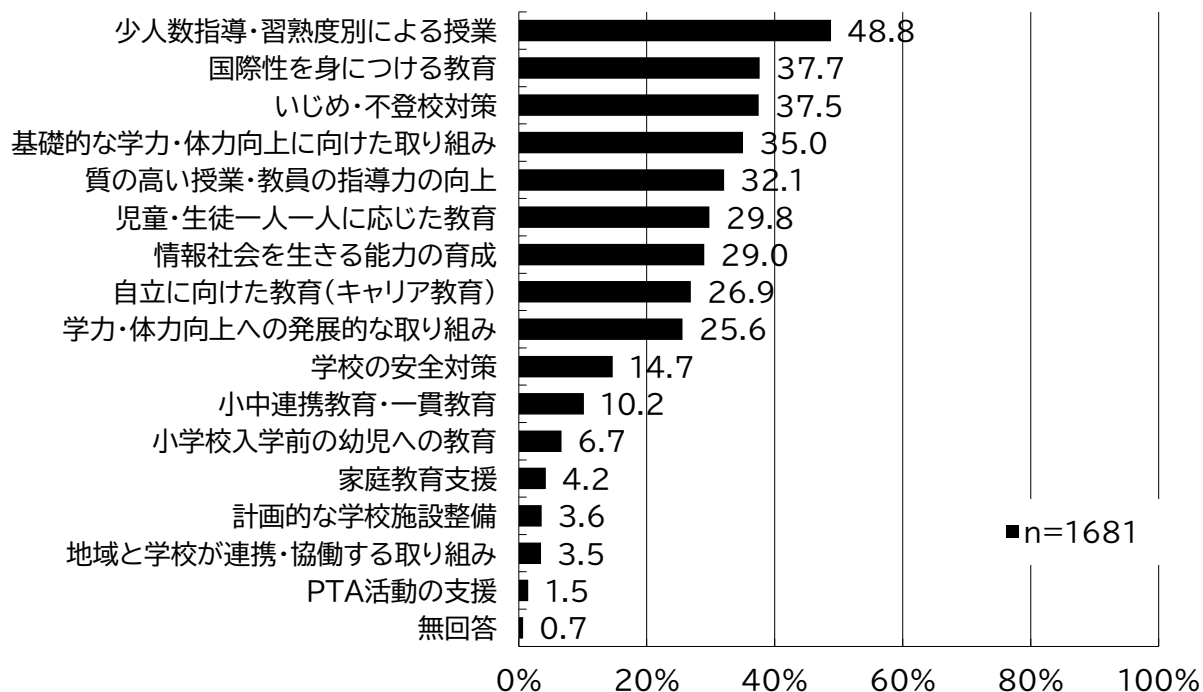
問32 あなたは、こどもの読書活動を推進するため、区立図書館において、どのような取り組みが必要であると考えますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「学校図書室との連携」が 43.8%と最も高く、次いで「中学・高校生向けの資料の充実や読書への動機付けとなるイベントの実施」が 39.5%、「こども専用のレファレンス(調べもの支援)サービスの充実」が 28.1%と続いています。

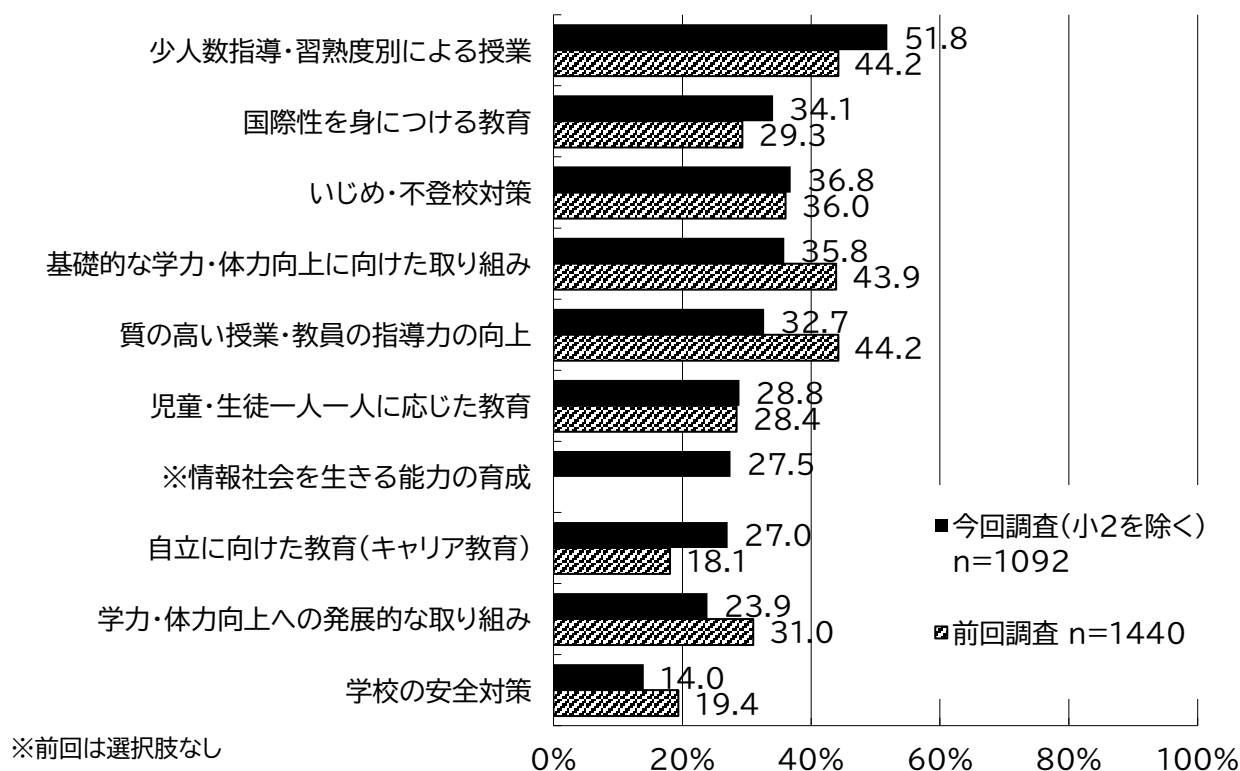


問33 あなたは、今後、江東区がより充実していくべき教育に関する施策・取り組みはどれだと考えますか。(〇は4つまで)

- 「少人数指導・習熟度別による授業」が 48.8%と最も高く、次いで「国際性を身につける教育」が 37.7%、「いじめ・不登校対策」が 37.5%と続いています。

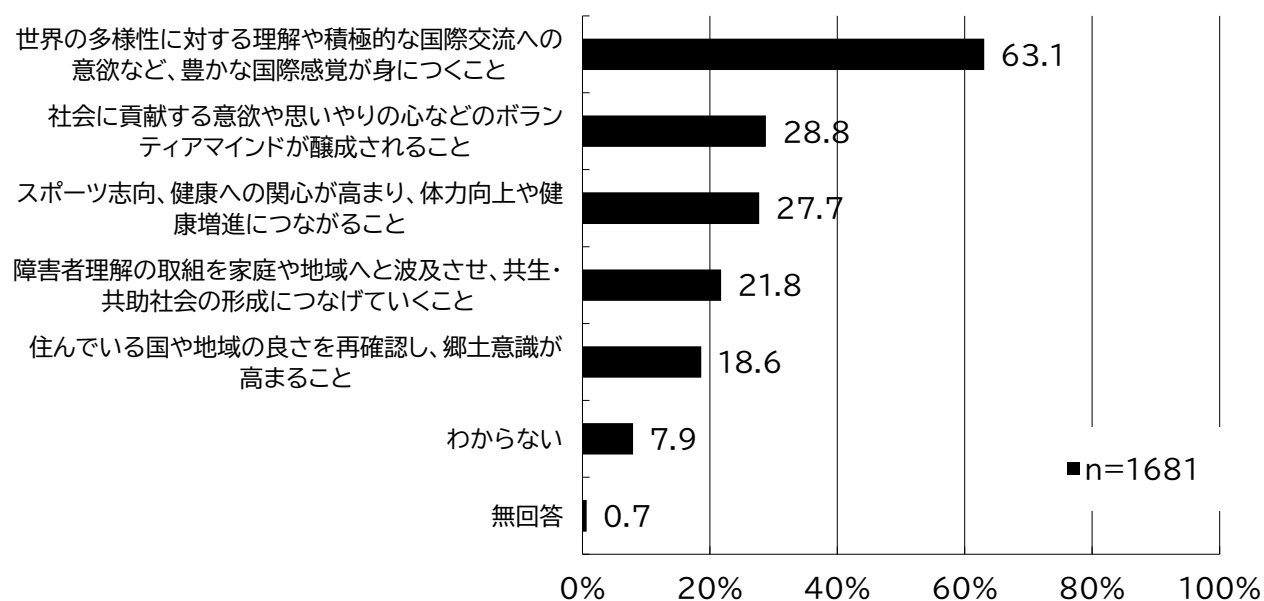


- 前回調査と比べて、「少人数指導・習熟度別による授業」との回答が増加した一方、「基礎的な学力・体力向上に向けた取り組み」、「質の高い授業・教員の指導力の向上」との回答が減少しています。



問34 あなたは、オリンピック・パラリンピック教育のレガシー(遺産)として、どんなことを期待しますか。(〇は2つまで)

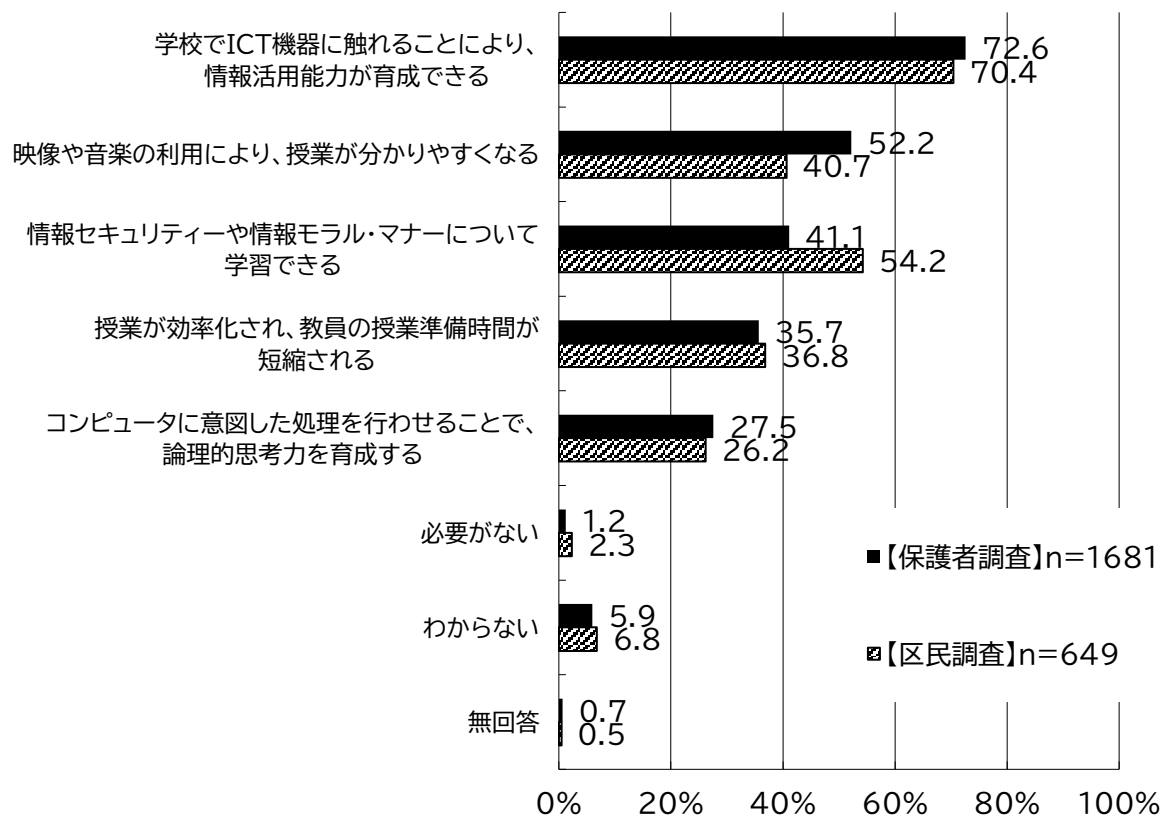
- 「世界の多様性に対する理解や積極的な国際交流への意欲など、豊かな国際感覚が身につくこと」が 63.1%と最も高く、次いで「社会に貢献する意欲や思いやりの心などのボランティアマインドが醸成されること」が 28.8%、「スポーツ志向、健康への関心が高まり、体力向上や健康増進につながる」が 27.7%と続いています。



ICT教育について

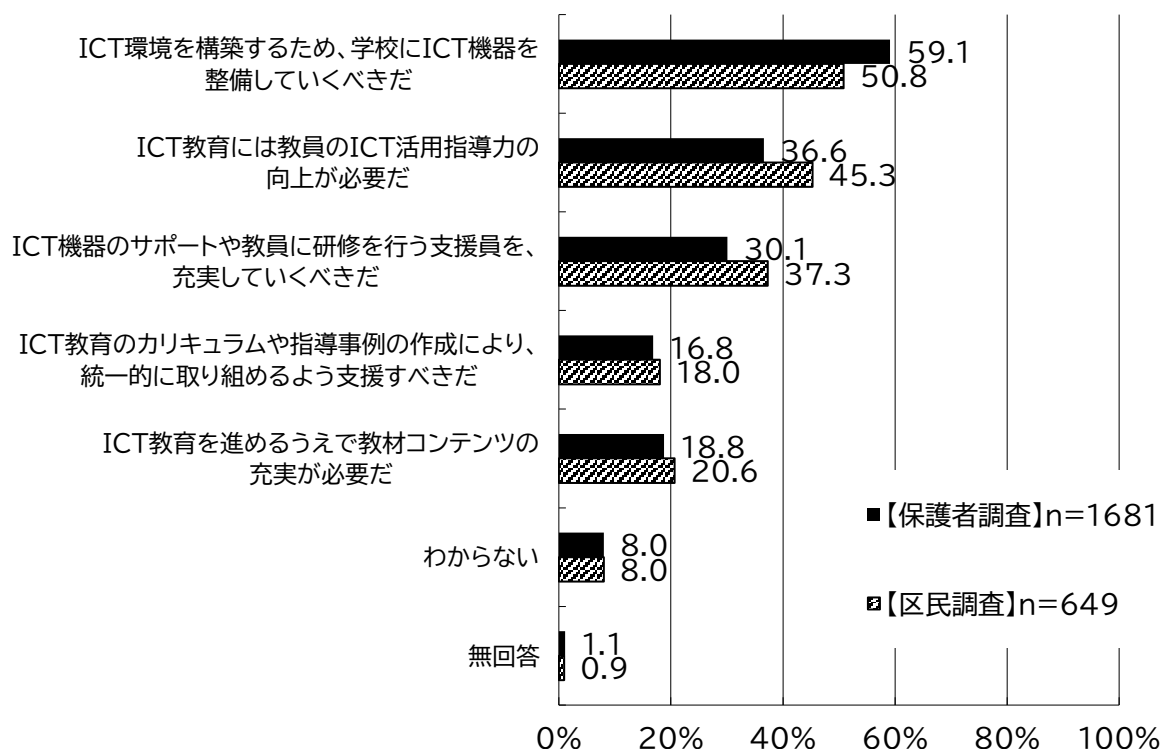
問35 あなたはICT教育についてどのようなイメージを持っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「学校でICT機器に触れることにより、情報活用能力が育成できる」が 72.6%と最も高く、次いで「映像や音楽の利用により、授業が分かりやすくなる」が 52.2%、「情報セキュリティや情報モラル・マナーについて学習できる」が 41.1%と続いています。



問36 あなたは、学校がICT教育をすすめていく上で、どのようなことが必要であると考えますか。(○は2つまで)

- 「ICT環境を構築するため、学校にICT機器を整備していくべきだ」が 59.1%と最も高く、次いで「ICT教育には教員のICT活用指導力の向上が必要だ」が 36.6%、「ICT機器のサポートや教員に研修を行う支援員を、充実していくべきだ」が 30.1%と続いています。



自由記入欄

問37 最後に、江東区の教育に関してご意見などがあれば、自由にご記入ください。

- 自由意見からキーワードを抽出したところ、新型コロナウイルス感染症の影響による、自粛中や休校中のオンライン学習、自宅学習、ICTの活用に関する意見とともに、教員の資質向上に関する意見、本アンケート調査への意見(WEBでの実施希望等)などが寄せられています。

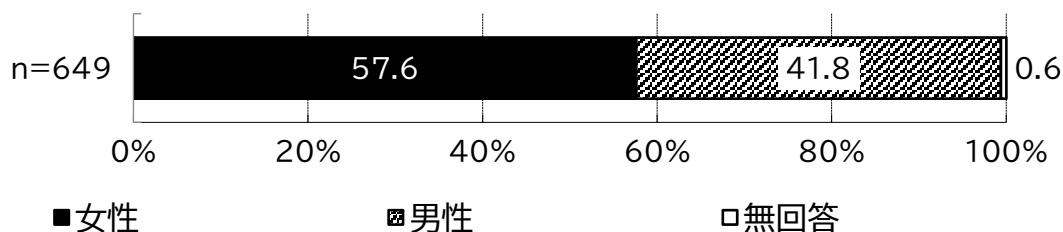
件数	キーワード		
94	コロナ	自粛	休校
64	先生	教師	
56	オンライン	リモート	自宅学習
41	ICT		
19	アンケート		
16	PTA		
14	英語	英会話	

(2)江東区民調査

あなたご自身のことについて

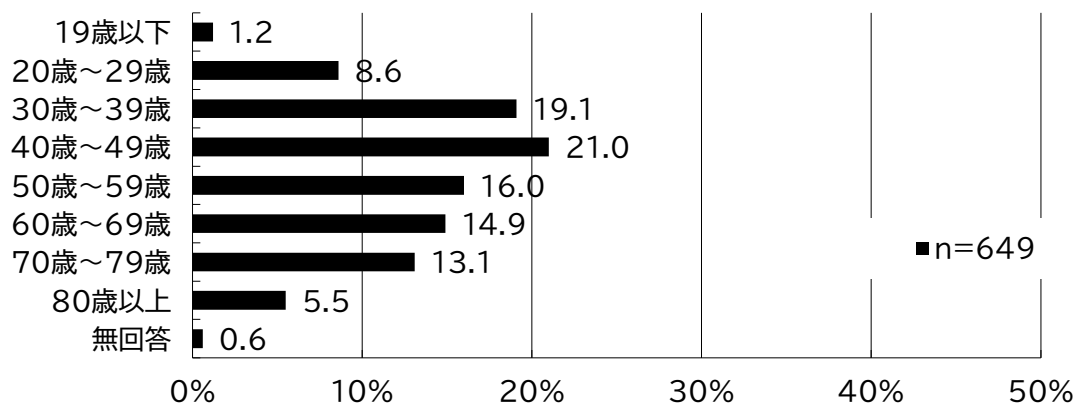
問1 性別を教えてください。

- 「女性」が 57.6%、「男性」が 41.8%となっています。



問2 年齢を教えてください。

- 「40 歳～49 歳」が 21.0%、「30 歳～39 歳」が 19.1%とこれらが上位2つで、次いで「50 歳～59 歳」が 16.0%と続いています。



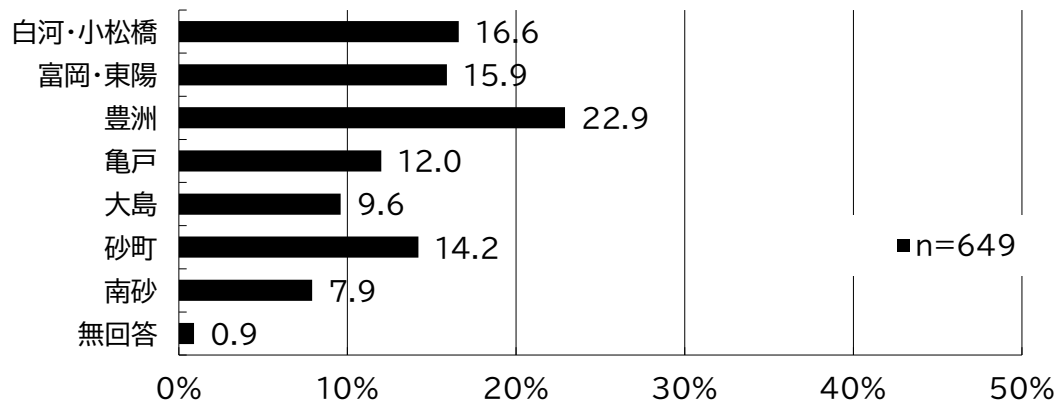
問3 ご職業を教えてください。

- 「会社員・団体職員」が 44.0%と最も高く、次いで「無職(専業主婦・主夫含む)」が 29.7%、「パート・アルバイト」が 9.6%と続いています。



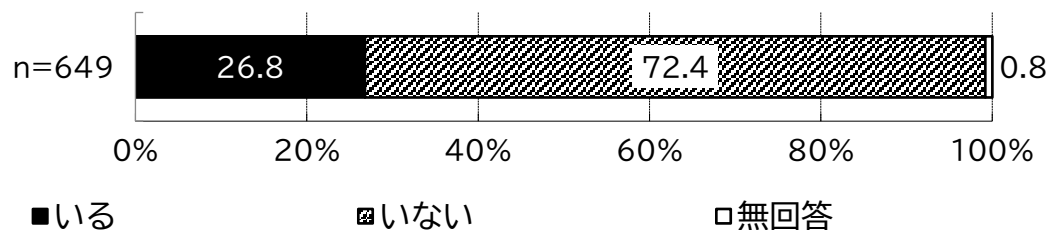
問4 あなたのご自宅のある地区名を教えてください。(あてはまる地区名に○をつけてください。)

- 「豊洲」が 22.9%と最も高く、次いで「白河・小松橋」が 16.6%、「富岡・東陽」が 15.9%と続いています。



問5 中学生以下のお子様がいらっしゃるか、教えてください。

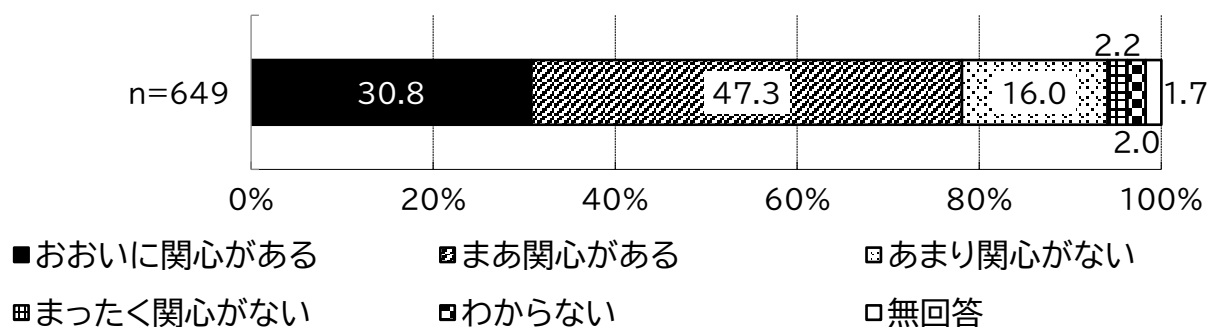
- 「いない」が 72.4%、「いる」が 26.8%となっています。



学校について

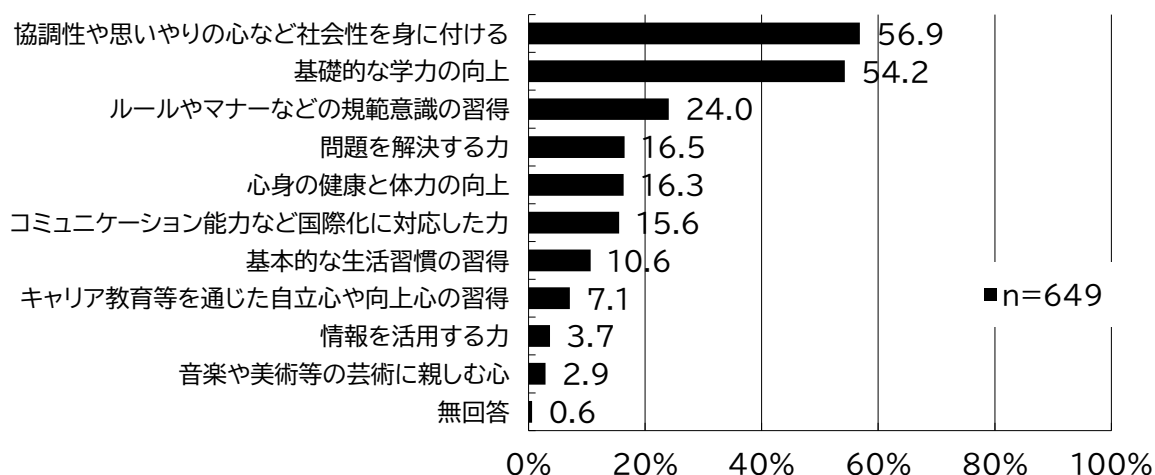
問6 あなたは、学校の教育に関心がありますか。(○は1つだけ)

- 「まあ関心がある」が 47.3%と最も高く、次いで「おおいに関心がある」が 30.8%、「あまり関心がない」が 16.0%と続いています。



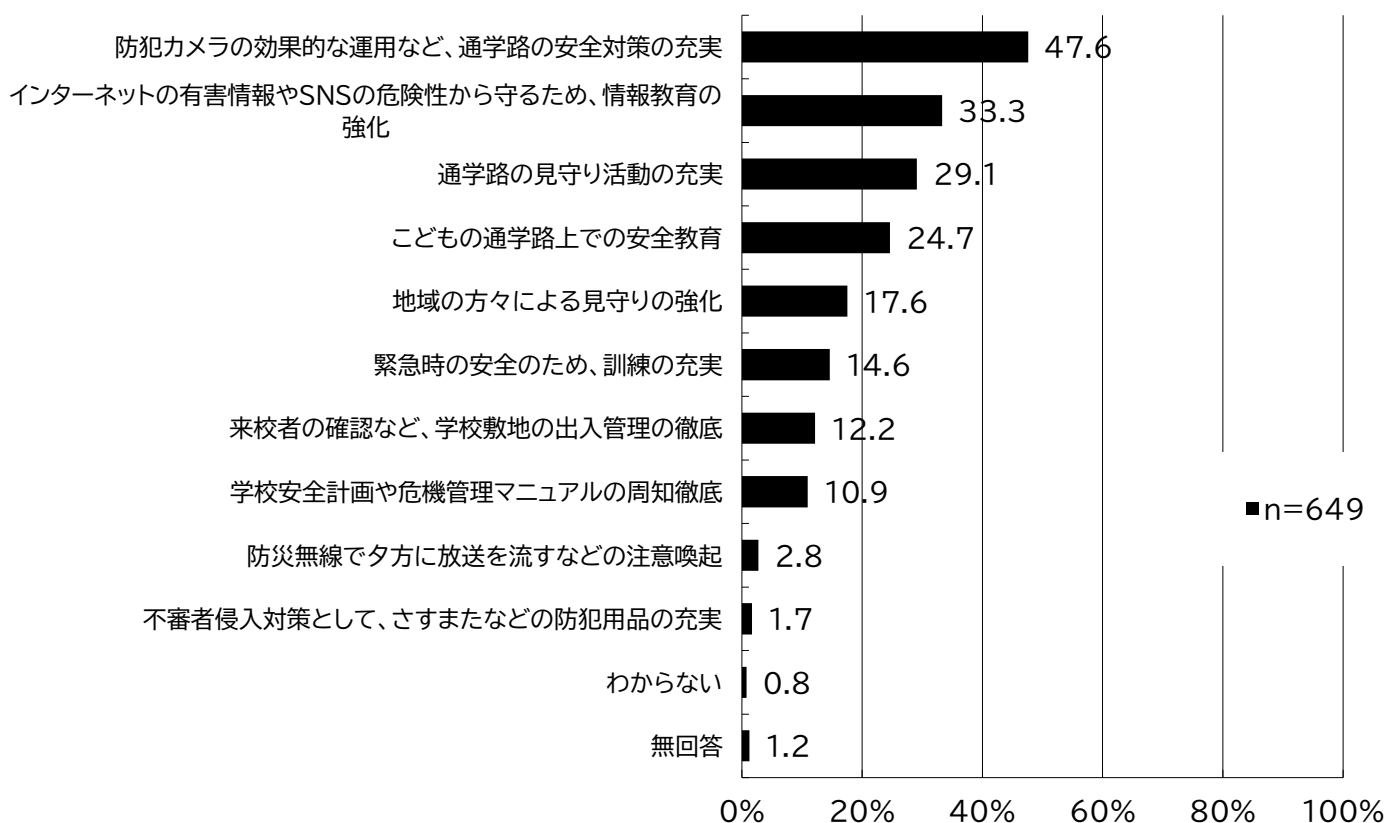
問7 あなたは、こどもへの教育について、学校にどのような役割を期待していますか。(〇は2つまで)

- 「協調性や思いやりの心など社会性を身に付ける」が 56.9%、「基礎的な学力の向上」が 54.2%とこれらが上位2つで、次いで「ルールやマナーなどの規範意識の習得」が 24.0%と続いています。



問8 最近、通学中のこどもが危険な目に遭うなど、こどもの安全が脅かされる事件が起きています。こどもの安全対策として何が重要だと思いますか。(〇は2つまで)

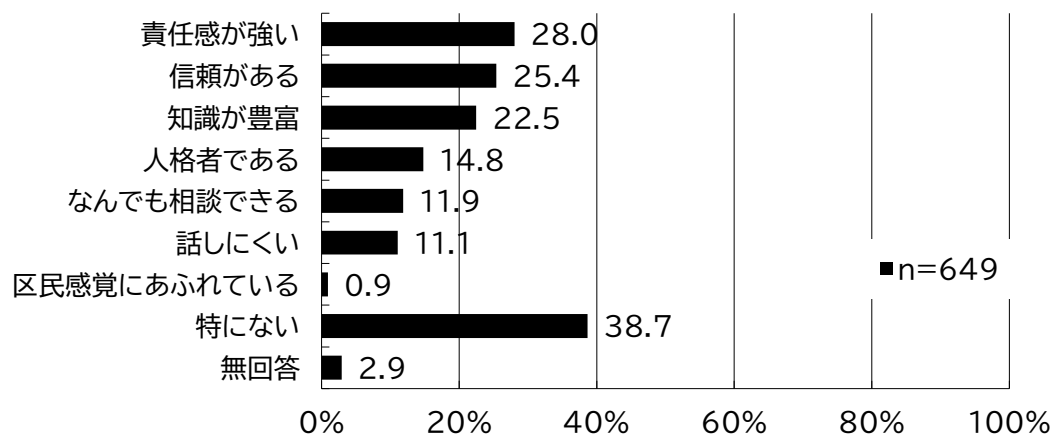
- 「防犯カメラの効果的な運用など、通学路の安全対策の充実」が 47.6%と最も高く、次いで「インターネットの有害情報やSNSの危険性から守るため、情報教育の強化」が 33.3%、「通学路の見守り活動の充実」が 29.1%と続いています。



教員について

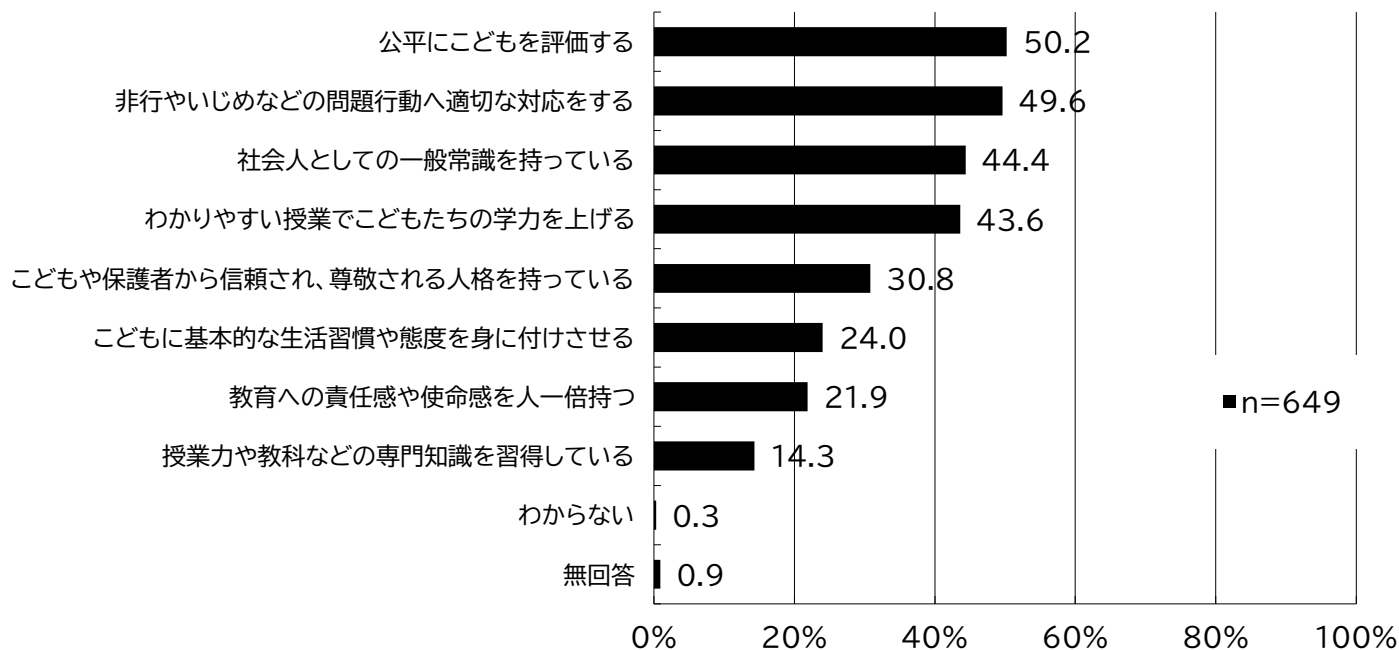
問9 あなたは、教員に対してどのようなイメージを持っていますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「特にない」が 38.7%と最も高く、次いで「責任感が強い」が 28.0%、「信頼がある」が 25.4%と続いています。



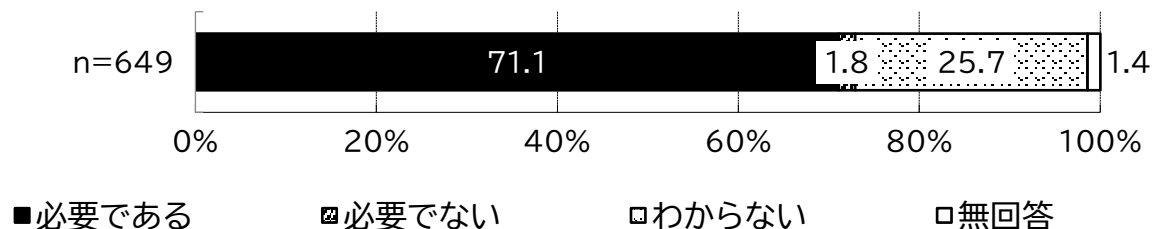
問10 あなたの思い描く教員のあるべき姿はどのような姿ですか。最も近いものを次の中から選んでください。(○は3つまで)

- 「公平にこどもを評価する」が 50.2%、「非行やいじめなどの問題行動へ適切な対応をする」が 49.6%とこれらが上位2つで、次いで「社会人としての一般常識を持っている」が 44.4%と続いています。



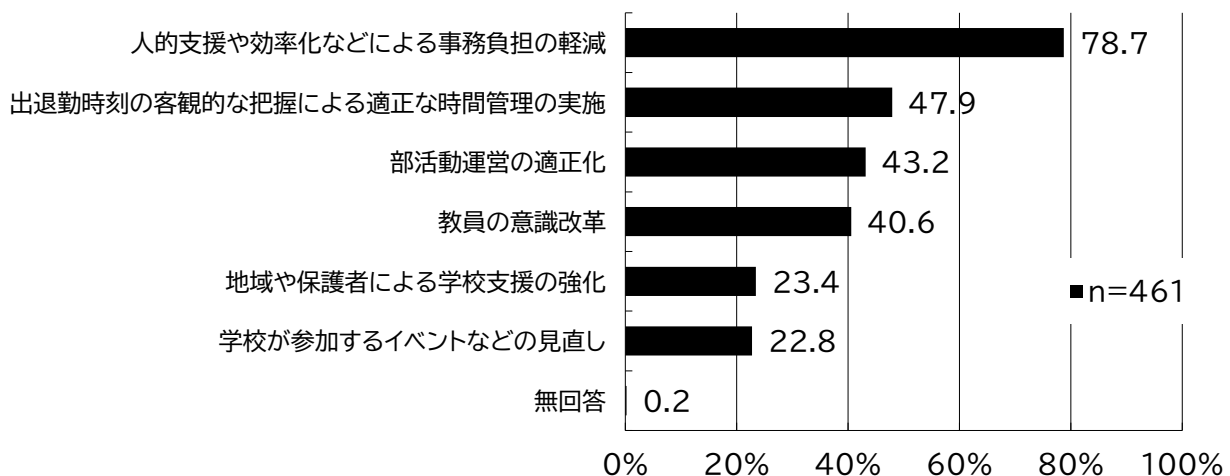
問11-1 江東区では、平成30年度に「江東区立学校における働き方改革推進プラン」を策定し、学校における勤務環境の改善をすすめています。あなたは教員の働き方改革についてどのように感じていますか。(○は1つだけ)

- 「必要である」が 71.1%と最も高く、次いで「わからない」が 25.7%、「必要でない」が 1.8%と続いています。



問11-2 (問11-1で「1.必要である」を選んだ方)今後、区がより充実すべき教員の働き方改革に関する取組について、あなたはどれが必要であると考えますか。(○はあてはまるものすべて)

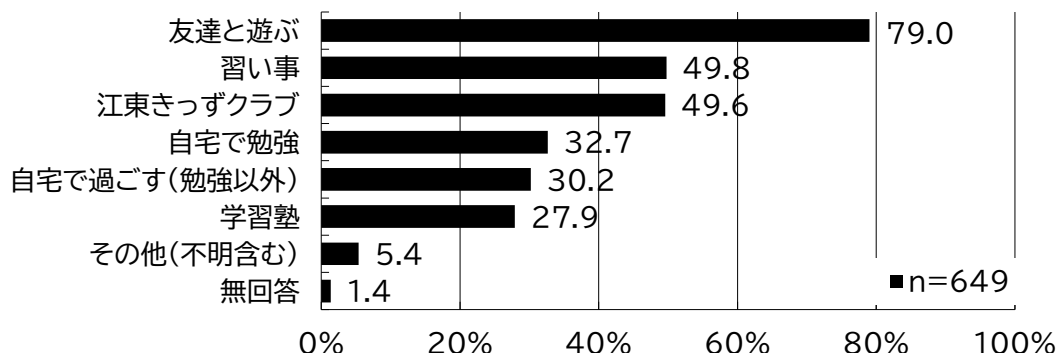
- 「人的支援や効率化などによる事務負担の軽減」が 78.7%と最も高く、次いで「出退勤時刻の客観的な把握による適正な時間管理の実施」が 47.9%、「部活動運営の適正化」が 43.2%と続いています。



こどもの居場所について

問12 現在、小学生の放課後の居場所確保が課題となっています。あなたは、どのような放課後の過ごし方が望ましいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

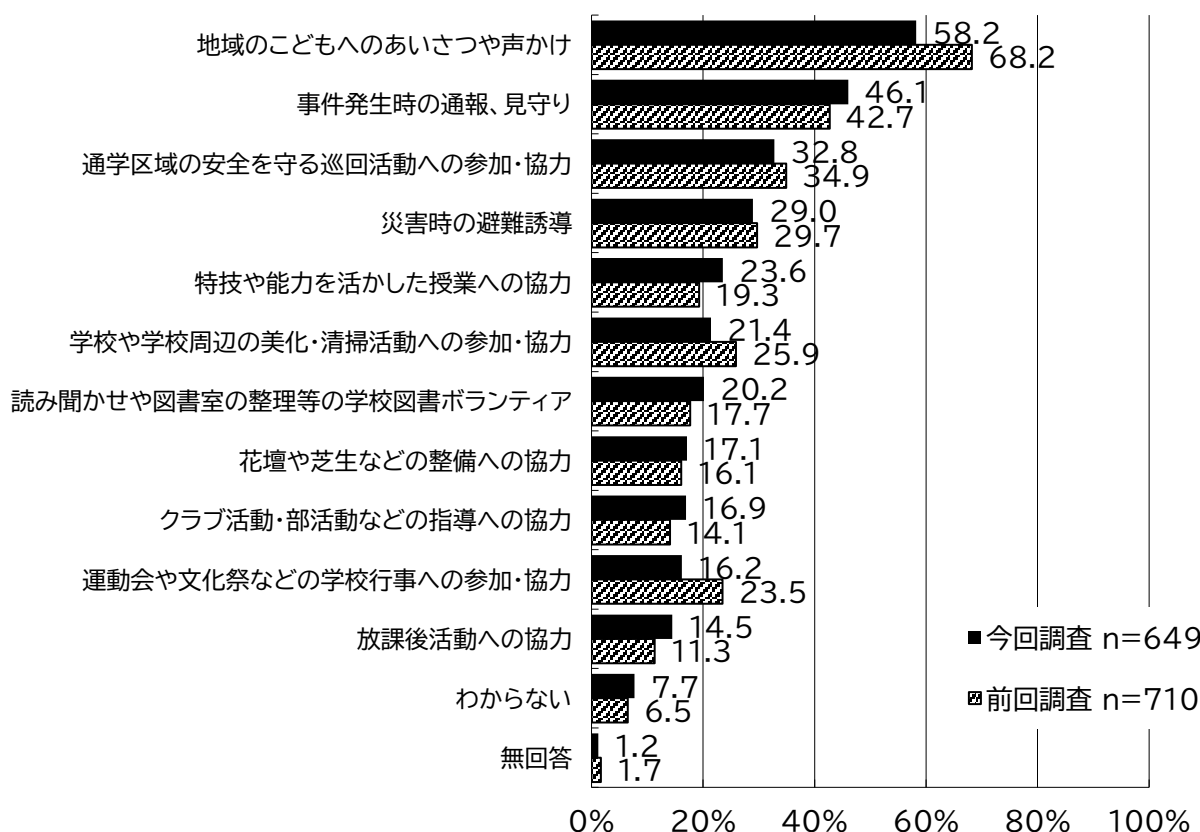
- 「友達と遊ぶ」が 79.0%と最も高く、次いで「習い事」が 49.8%、「江東きっずクラブ」が 49.6%と続いています。



家庭・地域の取り組みについて

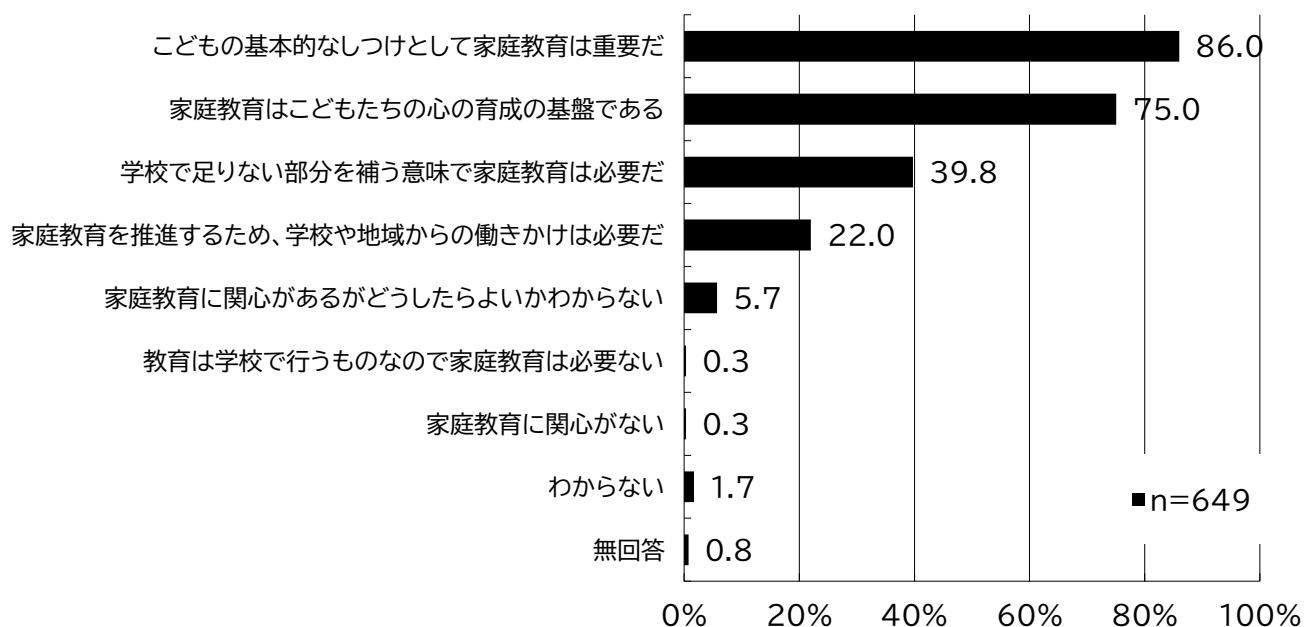
問13 現在、地域の教育力に期待する声があります。あなたが地域でできると思うものを、次の中から選んでください。(〇はあてはまるものすべて)

- 「地域のこどもへのあいさつや声かけ」が 58.2%と最も高く、次いで「事件発生時の通報、見守り」が 46.1%、「こどもたちの通学区域の安全を守る巡回活動への参加・協力」が 32.8%と続いています。



問14 現在、家庭教育に期待する声があります。あなたは、家庭教育についてどんなイメージを持っていますか。(○はあてはまるものすべて)

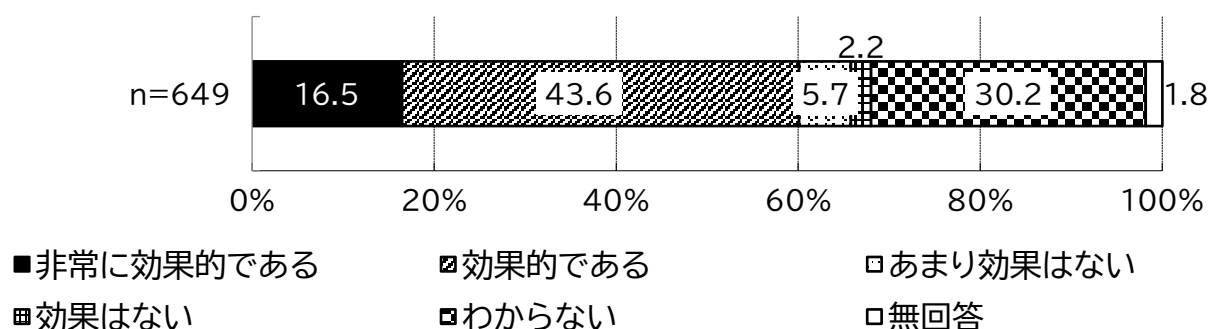
- 「こどもの基本的なしつけとして家庭教育は重要だ」が 86.0%と最も高く、次いで「家庭教育はこどもたちの心の育成の基盤である」が 75.0%、「学校で足りない部分を補う意味で家庭教育は必要だ」が 39.8%と続いています。



区の取り組みについて

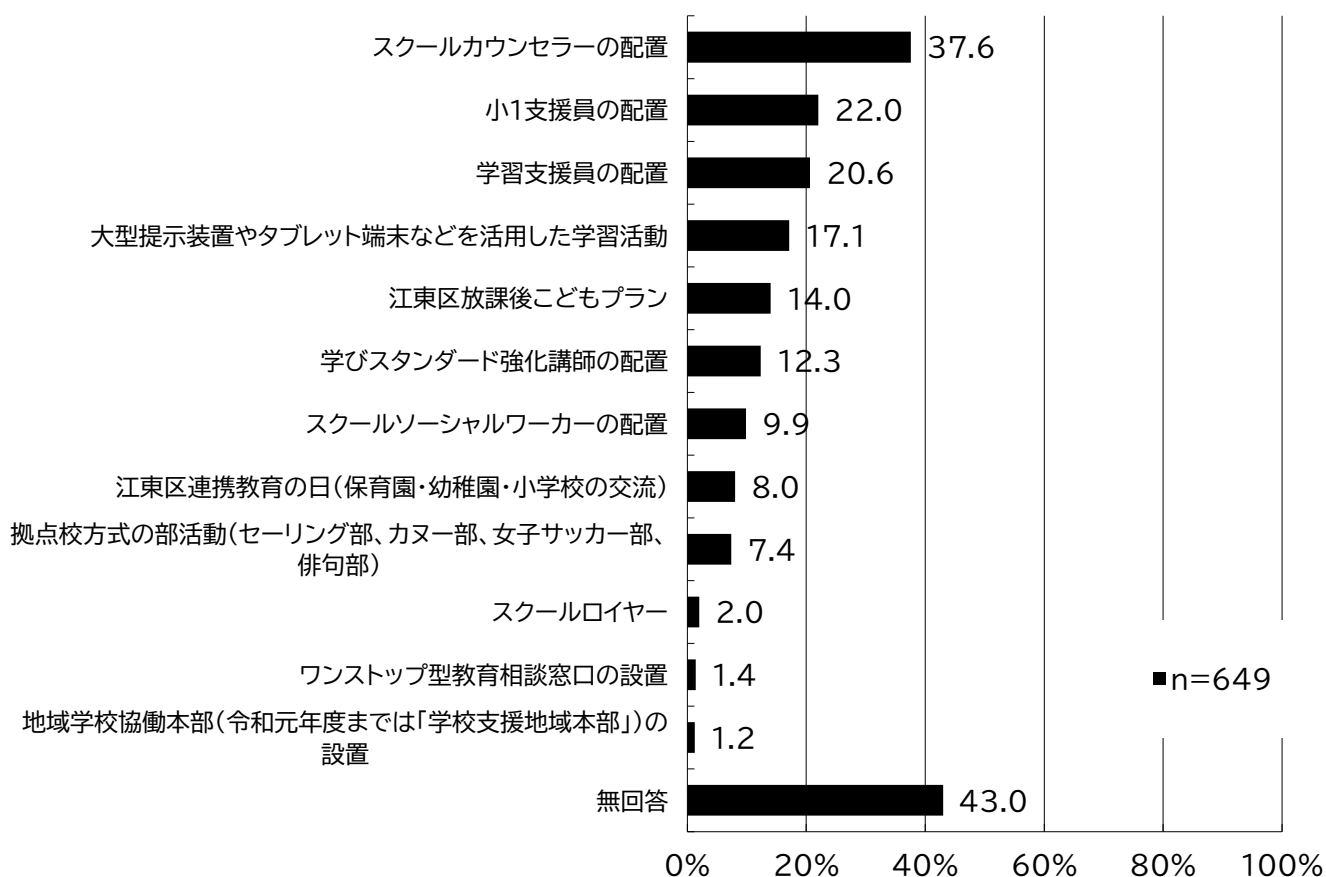
問15 あなたは、学力や体力の向上に向けた基準を定め、こどもたちに身に着けさせる取り組みについて、どのようにお考えですか。(○は1つだけ)

- 「効果的である」が 43.6%と最も高く、次いで「わからない」が 30.2%、「非常に効果的である」が 16.5%と続いています。



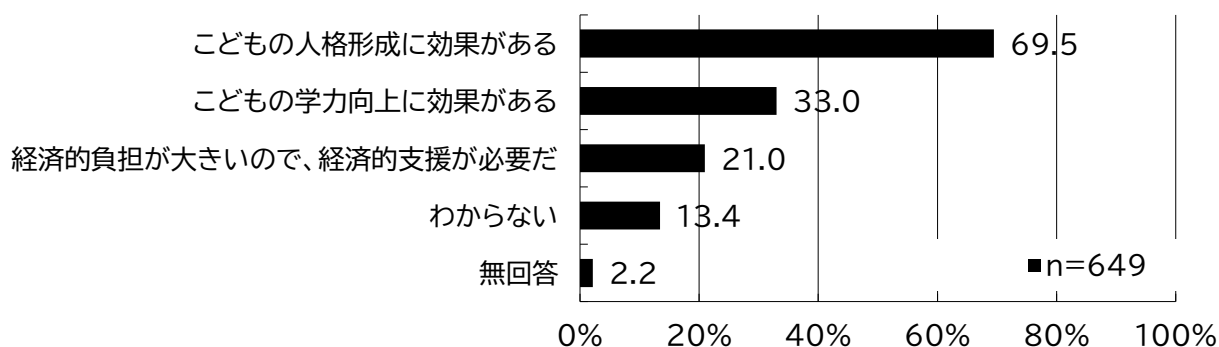
問16 あなたは、現在江東区で取り組んでいる教育に関する施策についてご存知ですか。次の項目の中から聞いたことがあるもの、知っているものを選んでください。(〇はあてはまるものすべて)

- 「スクールカウンセラーの配置」が 37.6%と最も高く、次いで「小1支援員の配置」が 22.0%、「学習支援員の配置」が 20.6%と続いています。



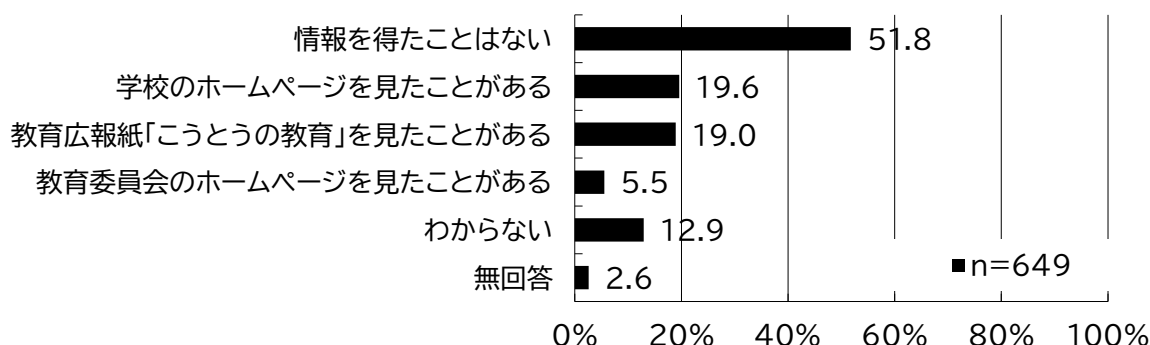
問17 あなたは、幼稚園などでの就学前教育(小学校入学前の幼児への教育)について、どのようなイメージをもっていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「こどもの人格形成に効果がある」が 69.5%と最も高く、次いで「こどもの学力向上に効果がある」が 33.0%、「経済的負担が大きいので、経済的支援が必要だ」が 21.0%と続いています。



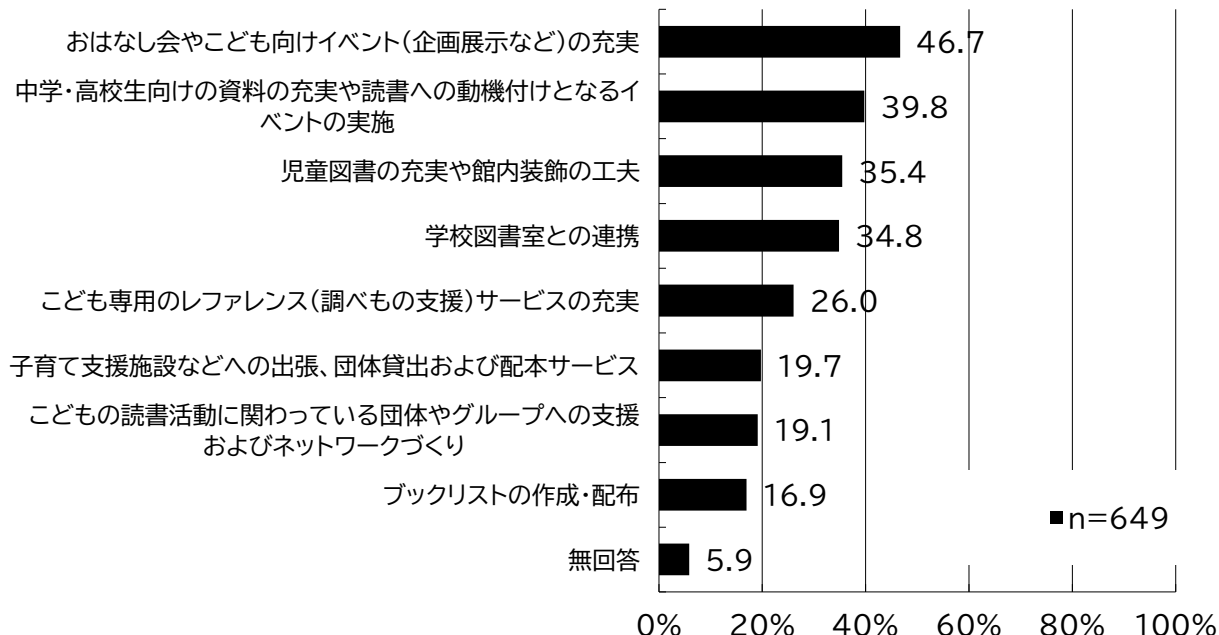
問18 あなたは、この1年間で学校や教育委員会の情報を得たことがありますか。(○はあてはまるものすべて)

- 「情報を得たことはない」が 51.8%と最も高く、次いで「学校のホームページを見たことがある」が 19.6%、「教育広報紙「こうとうの教育」を見たことがある」が 19.0%と続いています。



問19 あなたは、こどもの読書活動を推進するため、区立図書館において、どのような取り組みが必要であると考えますか。(○はあてはまるものすべて)

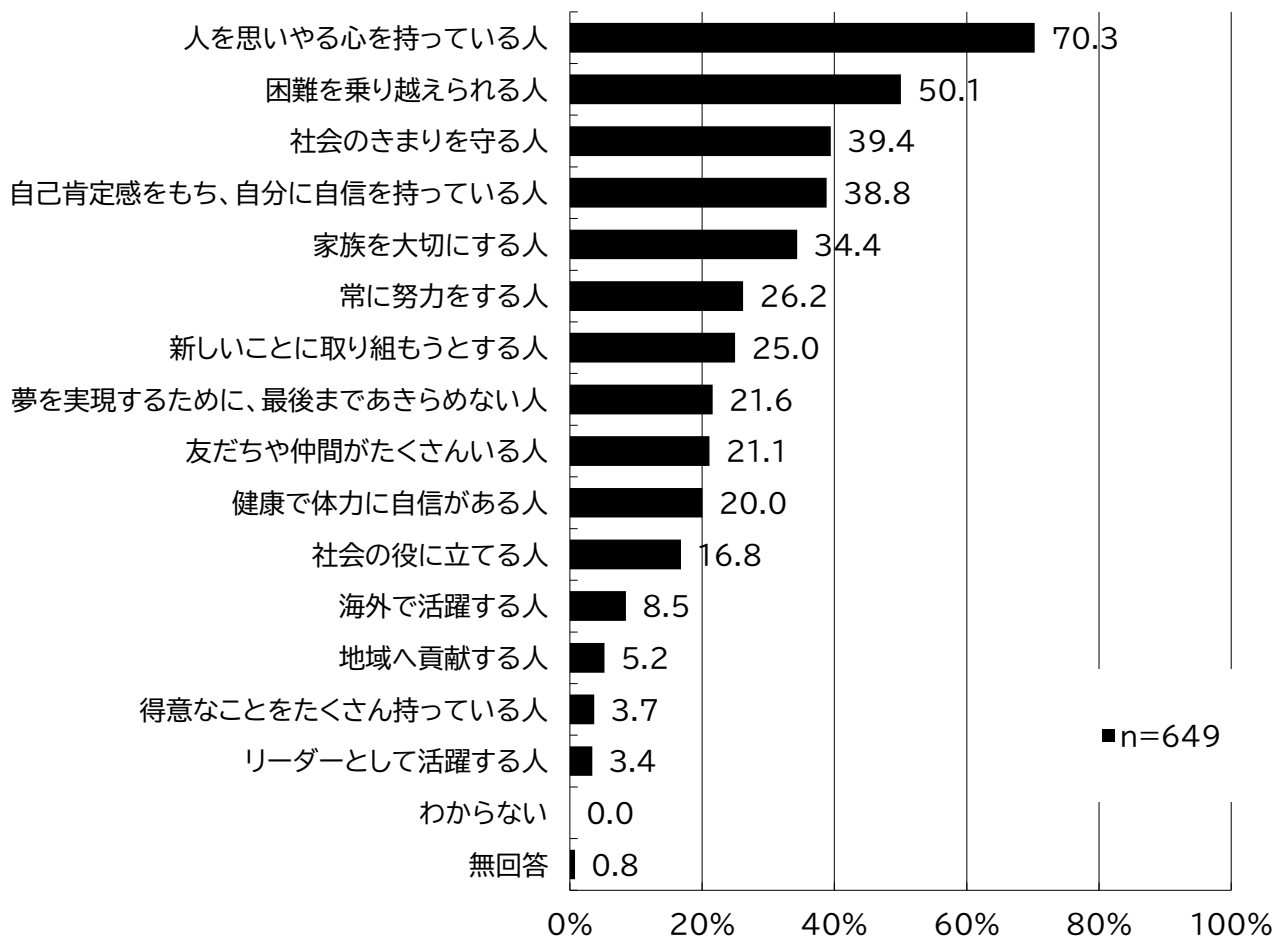
- 「おはなし会やこども向けイベント(企画展示など)の充実」が 46.7%と最も高く、次いで「中学・高校生向けの資料の充実や読書への動機付けとなるイベントの実施」が 39.8%、「児童図書の充実や館内装飾の工夫」が 35.4%と続いています。



こどもの未来に関するあなた自身の考え方について

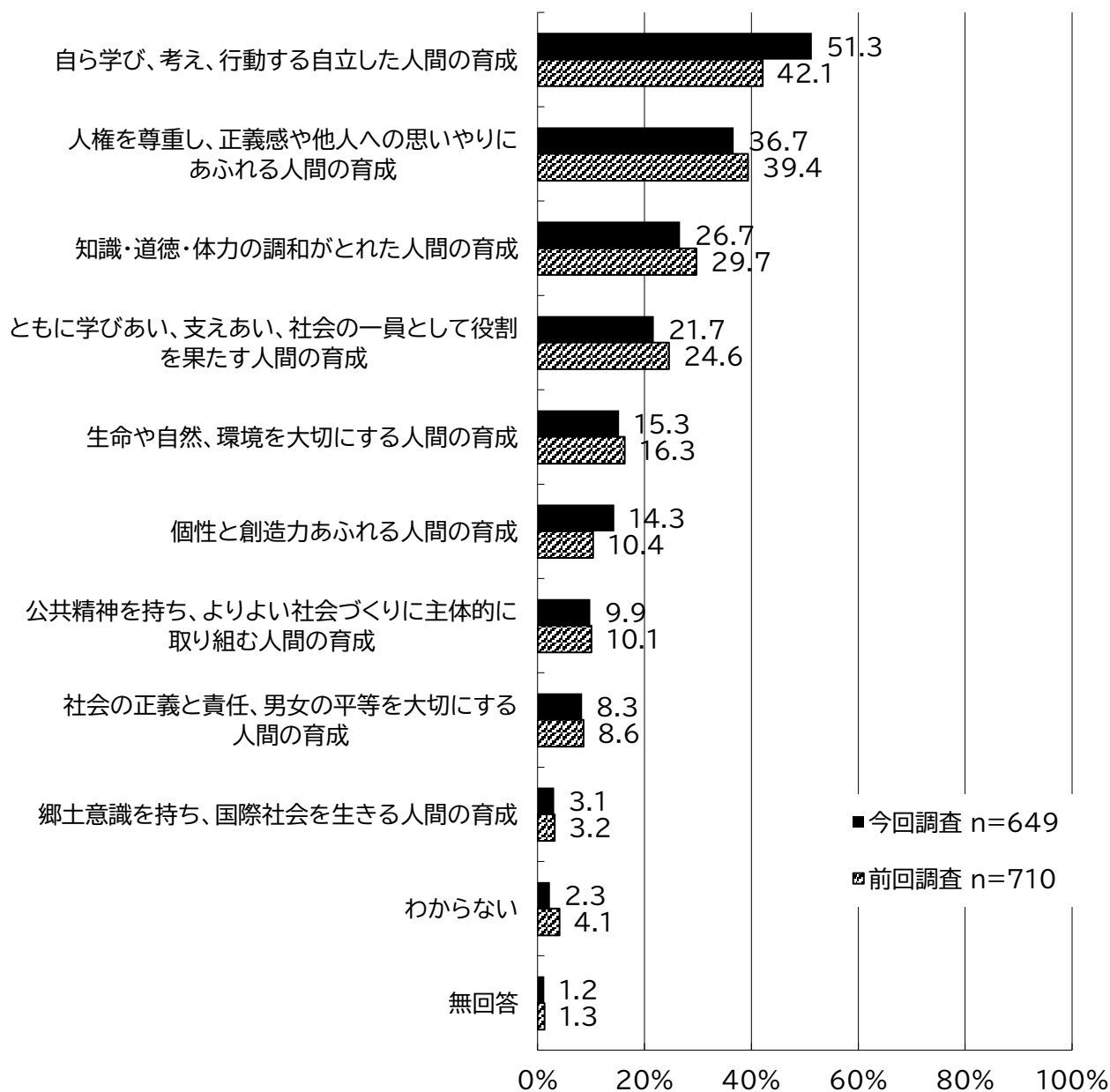
問20 あなたは、これからのこどもは、将来どんな大人になってもらいたいですか。(〇は4つまで)

- 「人を思いやる心を持っている人」が 70.3%と最も高く、次いで「困難を乗り越えられる人」が 50.1%、「社会のきまりを守る人」が 39.4%と続いています。



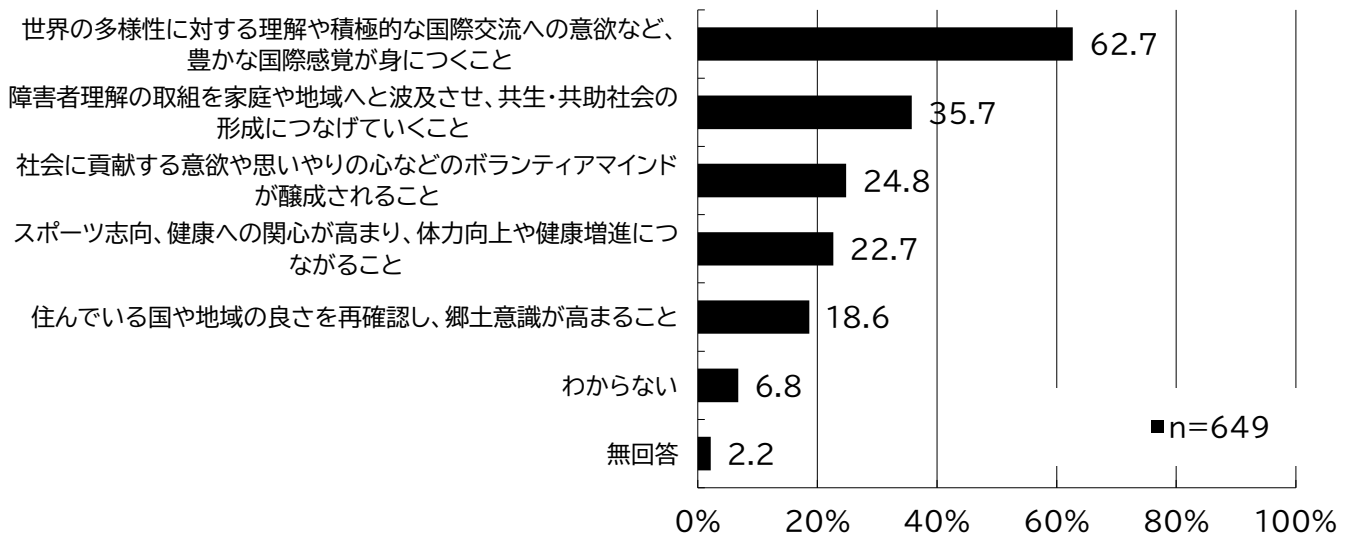
問21 教育がこどもの将来に与える影響は大きいものがあります。あなたは、江東区の掲げる教育の理念は、何がふさわしいとお考えですか。(〇は2つまで)

- 「自ら学び、考え、行動する自立した人間の育成」が 51.3%と最も高く、次いで「人権を尊重し、正義感や他人への思いやりにあふれる人間の育成」が 36.7%、「知識・道徳・体力の調和がとれた人間の育成」が 26.7%と続いています。



問22 あなたは、オリンピック・パラリンピック教育のレガシー(遺産)として、どんなことを期待しますか。(〇は2つまで)

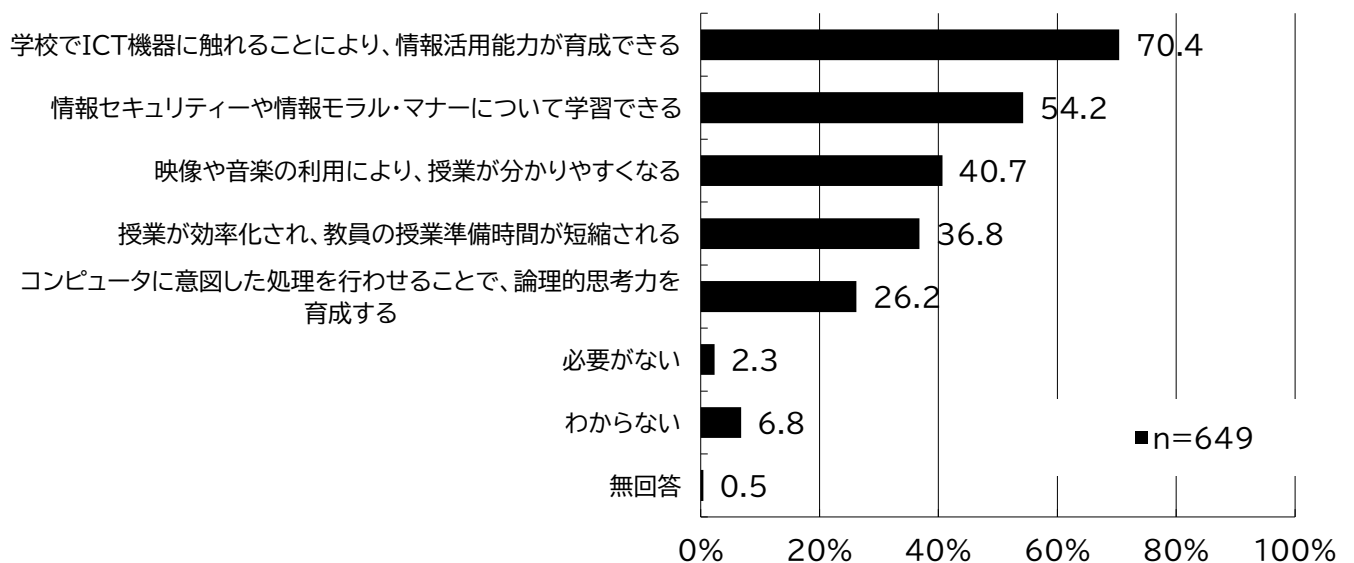
- 「世界の多様性に対する理解や積極的な国際交流への意欲など、豊かな国際感覚が身につくこと」が 62.7%と最も高く、次いで「障害者理解の取組を家庭や地域へと波及させ、共生・共助社会の形成につなげていくこと」が 35.7%、「社会に貢献する意欲や思いやりの心などのボランティアマインドが醸成されること」が 24.8%と続いています。



ICT教育について

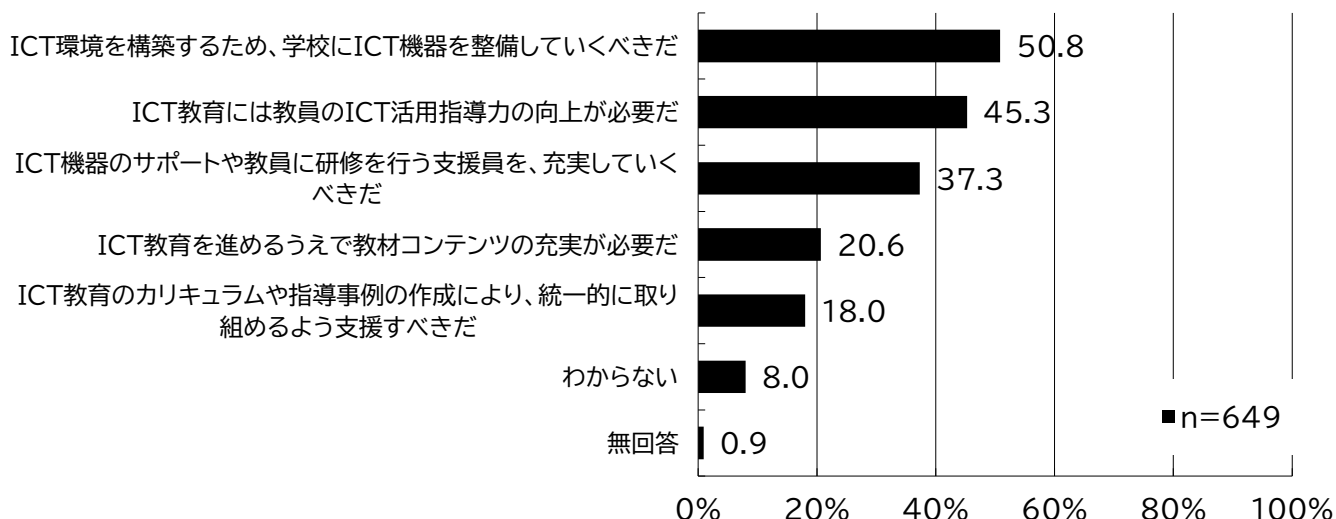
問23 あなたはICT教育についてどのようなイメージを持っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- 「学校でICT機器に触れることにより、情報活用能力が育成できる」が 70.4%と最も高く、次いで「情報セキュリティや情報モラル・マナーについて学習できる」が 54.2%、「映像や音楽の利用により、授業が分かりやすくなる」が 40.7%と続いています。



問24 あなたは、学校がICT教育をすすめていく上で、どのようなことが必要であると考えますか。(〇は2つまで)

- 「ICT環境を構築するため、学校にICT機器を整備していくべきだ」が 50.8%と最も高く、次いで「ICT教育には教員のICT活用指導力の向上が必要だ」が 45.3%、「ICT機器のサポートや教員に研修を行う支援員を、充実していくべきだ」が 37.3%と続いています。



自由記入欄

問25 最後に、江東区の教育に関してご意見などがあれば、自由にご記入ください。

- 自由意見からキーワードを抽出したところ、保護者調査と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響による、自粛中や休校中のオンライン学習、自宅学習、ICTの活用に関する意見とともに、教員の資質向上に関する意見などが寄せられています。

件数	キーワード		
24	コロナ	自粛	休校
23	先生	教師	
11	ICT		
10	オンライン	リモート	自宅学習
8	アンケート		
8	英語	英会話	
3	人権		
3	PTA		

江東区の教育に関する意識調査
集計結果報告書

令和2年12月